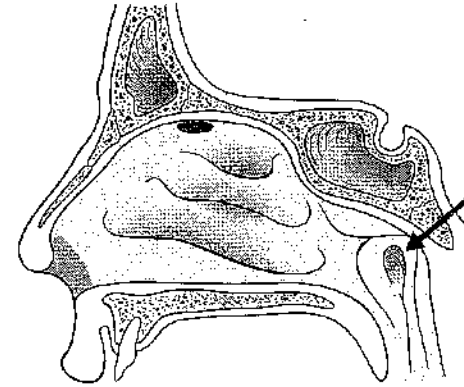


問1 鼻腔および咽頭鼻部を模式図に示す。



矢印部に開口する管が連絡するのはどれか。1つ選べ。

- a 鼓室
- b 乳突洞
- c 篩骨洞
- d 蝶形骨洞

問2 外舌筋はどれか。1つ選べ。

- a 舌骨舌筋
- b 顎舌骨筋
- c 上縦舌筋
- d 甲状舌骨筋

問3 総頸動脈に併走するのはどれか。2つ選べ。

- a 外頸静脈
- b 内頸静脈
- c 迷走神経
- d 舌咽神経

問4 下顎第一大臼歯の写真(別冊 No. 1)を別に示す。

正常咬合の咬頭嵌合位において、上顎第一大臼歯の近心頬側咬頭が接するのはどれか。1つ選べ。

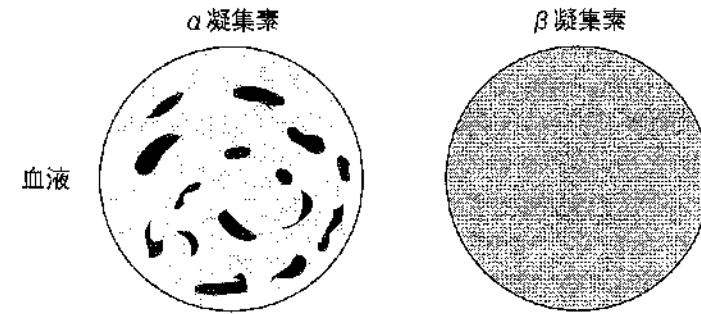
- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 1 写真

問5 血漿中のイオンと、その恒常性を維持する物質の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 水素——アルドステロン
- b カリウム——重炭酸塩
- c ナトリウム——インスリン
- d カルシウム——副甲状腺ホルモン

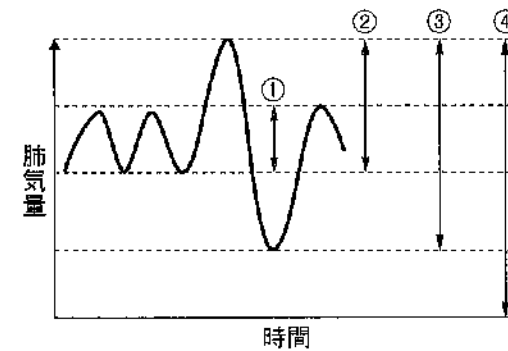
問6 ある血液に凝集素を添加したときの凝集反応を図に示す。



この血液の血液型はどれか。1つ選べ。

- a A型
- b B型
- c O型
- d AB型

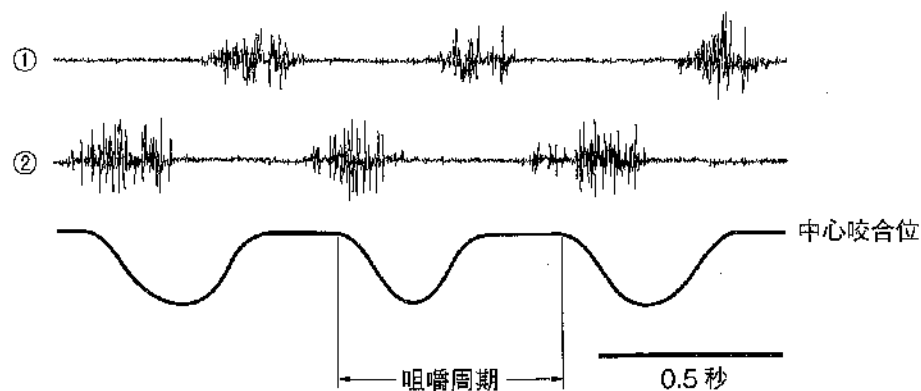
問7 スパイロメーターによる肺気量分面を図に示す。



肺活量はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

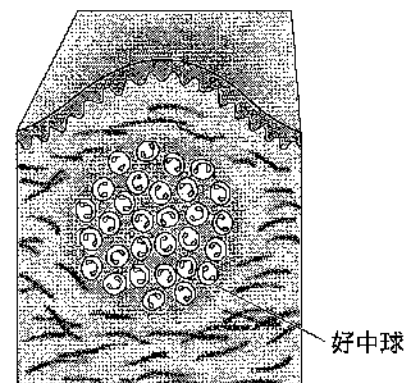
問8 皮膚表面に置いた電極によって記録した咀嚼運動時の筋電図と垂直顎運動の軌跡を図に示す。



①と②の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | ① | ② |
|---|------|------|
| a | 咬筋 | 側頭筋 |
| b | 咬筋 | 顎二腹筋 |
| c | 側頭筋 | 咬筋 |
| d | 顎二腹筋 | 咬筋 |

問9 滲出性炎の組織像を模式図に示す。



この形成はどれか。1つ選べ。

- a 蓄膿
- b 膿瘍
- c 蜂窩織炎
- d 線維索性炎

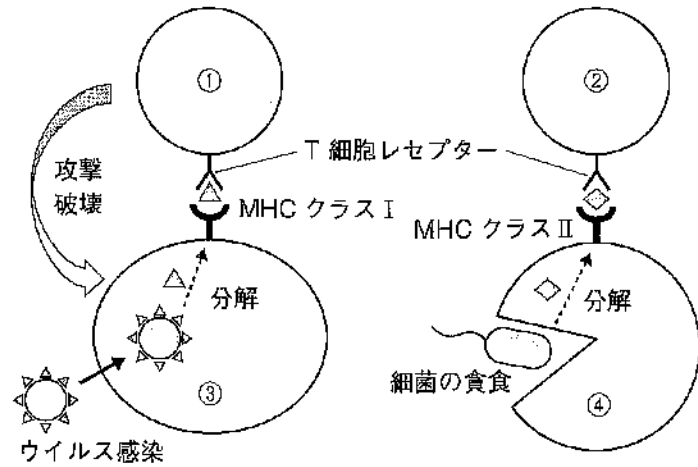
問10 修復象牙質はどれか。1つ選べ。

- a 生理的に形成された象牙質
- b 生活断髄法で形成された象牙質
- c 歯根が完成するまでに形成された象牙質
- d 咬耗などの外来刺激に反応して形成された象牙質

問11 口腔粘膜にメラニン色素沈着がみられるのはどれか。2つ選べ。

- a Down 〈ダウン〉症候群
- b Peutz-Jeghers 〈ポイツ・ジェガース〉症候群
- c Treacher Collins 〈トリーチャー・コリンズ〉症候群
- d McCune-Albright 〈マツキューン・オルブライト〉症候群

問12 2種類のMHC分子を介した抗原提示と認識メカニズムを図に示す。



図中の番号と細胞の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①—CD4 陽性 T 細胞
- b ②—ヘルパー T 細胞
- c ③—赤血球
- d ④—マクロファージ

問13 エストロゲンによって発育が促進される歯周病原細菌はどれか。1つ選べ。

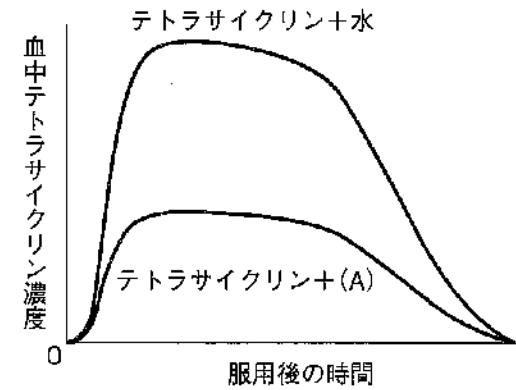
- a *Prevotella intermedia*
- b *Treponema denticola*
- c *Porphyromonas gingivalis*
- d *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*

問14 高齢者では薬物の作用が増強する傾向がある。この理由として、血漿タンパク質であるアルブミンの①による遊離型薬物の②があげられる。

□に入る語句の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | | |
|---|----|----|
| | ① | ② |
| a | 増加 | 減少 |
| b | 増加 | 増加 |
| c | 減少 | 減少 |
| d | 減少 | 増加 |

問15 テトラサイクリンを水あるいは飲料 A で飲んだ時の血中濃度の変化を図に示す。



飲料 A として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 酒
- b 牛乳
- c コーヒー
- d グレープフルーツジュース

問16 細菌の細胞壁合成過程に作用する薬物はどれか。1つ選べ。

- a アスピリン
- b アトロピン
- c アンピシリン
- d アセチルコリン

問17 歯根面が露出した歯においてポケットデプスと等しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉退縮量 + 付着歯肉幅
- b 歯肉退縮量 + クリニカルアタッチメントレベル
- c クリニカルアタッチメントレベル - 歯肉退縮量
- d クリニカルアタッチメントレベル - 付着歯肉幅

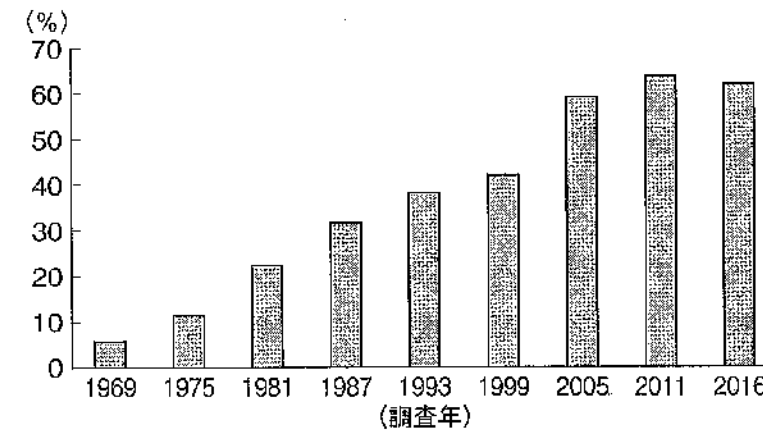
問18 CPI (2013年、WHO) で評価するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯垢
- b 歯石
- c 歯周ポケットの深さ
- d プロービング後の歯肉出血

問19 全顎の歯石除去後に数値が変化する指標はどれか。1つ選べ。

- a CFI
- b DAI
- c OHI
- d DMFT 指数

問20 歯科疾患実態調査による1~14歳児を対象としたある項目の推移を図に示す。



この項目はどれか。1つ選べ。

- a 乳歯のう蝕有病者率
- b 1日1回歯を磨く者の割合
- c フッ化物洗口経験者の割合
- d フッ化物塗布経験者の割合

問21 3歳児歯科健康診査の結果の一部を図に示す。

/	/	/	/	C	C	/	/	/	/
E	D	C	B	A	A	B	C	D	E
E	D	C	B	A	A	B	C	D	E
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

推測される予後はどれか。1つ選べ。

- a 比較的軽度である。
- b 比較的う蝕に罹りにくいと思われる。
- c このままではう蝕が広がる可能性がある。
- d う蝕が急速に広がる可能性が高く、永久歯列にも影響する。

問22 職業性歯科疾患と原因物質との組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a う蝕———カドミウム
- b 歯の酸蝕症———水銀
- c 歯の摩耗症———粉塵
- d 歯頸部の黄色環———鉛

問23 災害派遣医療チーム〈DMAT〉の活動時期はどれか。1つ選べ。

- a 災害発生直後～48時間
- b 災害発生後2・3日～1週間
- c 災害発生後1週間～1か月
- d 災害発生後1か月以降

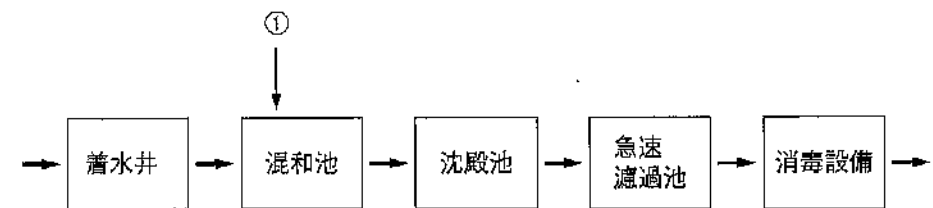
問24 ある地域の人口構成を表に示す。

年少人口	100,000人
生産年齢人口	800,000人
老年人口	200,000人
総人口	1100,000人

老年人口指数はどれか。1つ選べ。

- a 13
- b 18
- c 25
- d 200

問25 水道水の浄水法を模式図に示す。



①で加えるのはどれか。1つ選べ。

- a 塩素
- b 空気
- c オゾン
- d 凝集剤

問26 研究者が被験者を A 群と B 群の 2 群に分け、A 群には従来のブラッシング法を行わせ、B 群には新規に考案したブラッシング法を指導した。1 年間のう蝕増加率を指標とし、新しいブラッシング法の効果を検討した。なお、2 群にはともにフッ化物歯面塗布を行い、ブラッシング法以外の条件は等しくしてある。

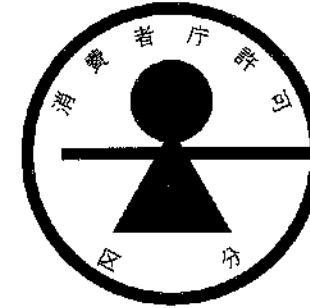
この疫学の方法はどれか。1 つ選べ。

- a 介入研究
- b コホート研究
- c 症例対照研究
- d 生態学的研究

問27 NCDs の予防対策はどれか。2 つ選べ。

- a ワクチンの接種
- b 適度な運動習慣
- c N95 マスクの着用
- d バランスの良い栄養摂取

問28 食品に表示されているマークを示す。



根拠となる法律はどれか。1 つ選べ。

- a 健康増進法
- b 食品衛生法
- c 食品表示法
- d 食育基本法

問29 就学時の健康診断の検査項目はどれか。2 つ選べ。

- a 心電図
- b 栄養状態
- c 身長・体重
- d 視力・聴力

問30 に入る語句はどれか。1 つ選べ。

歯科衛生士は、 以上の刑に処せられた場合、行政処分の対象となる。

- a 科 料
- b 罰 金
- c 禁 錮
- d 懲 役

問31 身体上又は精神上的の障害で日常生活に支障がある者に対し、心身の状況に応じた介護を行い、あるいは介護者に対して介護に関する指導を行う者はどれか。1つ選べ。

- a 社会福祉士
- b 介護福祉士
- c 精神保健福祉士
- d 介護支援専門員

問32 歯科衛生士法で規定されている義務はどれか。2つ選べ。

- a 秘密の保持
- b 歯科衛生研究
- c 業務記録の保存
- d 健康的な職業生活の実現

問33 コミュニケーションスキルの傾聴で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 先入観を排除する。
- b うなずきながら話を聞く。
- c 結論をあらかじめ用意しておく。
- d 話を聞きながら、そのつどフィードバックする。

問34 歯科衛生業務における計画の種類と実施項目の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ケア計画——小窩裂溝填塞
- b ケア計画——歯周ポケット測定
- c 観察計画——唾液緩衝能判定
- d 教育計画——フッ化物歯面塗布

問35 医療事故はどれか。1つ選べ。

- a 処置前に別の患者であることに気付いた。
- b 咬合調整中の補綴装置を誤って床に落とした。
- c 誤った薬液を準備していたことに投与直前で気付いた。
- d 歯科衛生士が診療準備中に誤って未使用の注射針を自身の指に刺した。

問36 医療面接で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ラポールの形成を行う。
- b 医師・歯科医師のみが行う。
- c メインテナンス時には行わない。
- d 聴取する情報は診断に必要なものに限定する。

問37 エックス線撮影の二等分法と平行法で異なるのはどれか。2つ選べ。

- a 被曝線量
- b 水平的角度づけ
- c 焦点皮膚間距離
- d 写真コントラスト

問38 窩洞形成を行うためにセパレーターを装着した状態の写真（別冊 No. 2）を別に示す。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 2 写真

問39 レジン添加型ガラスアイオノマーセメント修復法において必要なのはどれか。1つ選べ。

- a 線角の明瞭化
- b 填塞直後の十分な水洗
- c ポリアクリル酸による歯面処理
- d 酸化亜鉛ユージノールセメントによる裏層

問40 歯の内部吸収で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 自発痛を伴う。
- b 失活歯に好発する。
- c ピンクスポットを生じる。
- d 生活断髄法の適応となる。

問41 根管充填中の写真（別冊 No. 3）を別に示す。

2番目に行う操作はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 3 写真

問42 68歳の男性。上顎左側第一小白歯の違和感を主訴として来院した。初診時のエックス線写真（別冊 No. 4）を別に示す。矢印で示す異物が認められた。

異物の除去に使用するのはいずれか。1つ選べ。

- a 超音波チップ
- b エアスケラー
- c クラウンリムーバー
- d ユーティリティプライヤー

別冊
問題 A No. 4 写真

問43 歯肉の形態異常とその要因との組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉クレフト——喫煙
- b フェストゥーン——咬合性外傷
- c テンションリッジ——不適切なブラッシング
- d ブラックトライアングル——抗てんかん薬

問44 器具の先端部の写真（別冊 No. 5）を別に示す。

歯周外科治療時に歯肉剝離に使用するのはいずれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 5 写真

問45 部分床義歯の維持に主に関与するのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯床
- b レスト
- c クラスプ
- d 大連結子

問46 患者が使用中の義歯の写真（別冊 No. 6）を別に示す。

患者の既往歴として最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 糖尿病
- b 脳梗塞
- c 悪性腫瘍
- d 根尖性歯周炎

別 冊
問題 A No. 6 写真

問47 歯肉圧排の目的はどれか。1つ選べ。

- a 支台歯辺縁の明示
- b 歯周ポケットの消失
- c 辺縁歯肉の形態修正
- d 支台歯形成時の疼痛緩和

問48 51歳の男性。下顎左側第一大臼歯の欠損に対し、第二小臼歯と第二大臼歯を支台歯とするブリッジを製作することになった。口腔内試適時のブリッジの写真（別冊 No. 7）を別に示す。

矢印で示す構造はどれか。1つ選べ。

- a 小連結子
- b パーアタッチメント
- c キーアンドキーウェイ
- d テレスコープクラウン

別 冊
問題 A No. 7 写真

問49 顎骨内に発生するのはどれか。2つ選べ。

- a 類皮嚢胞
- b 含歯性嚢胞
- c 術後性上顎嚢胞
- d ガマ腫（ラヌーラ）

問50 2種類の外科用器具の先端部の写真(別冊 No. 8)を別に示す。これらの使用目的は同じである。

使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 搔 爬
- b 脱 臼
- c 剝 離
- d 骨削除

別 冊
問題 A No. 8 写真

問51 血管迷走神経反射を起こしたときの対処法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 息こらえ
- b 下肢挙上
- c 酸素投与
- d ベンゾジアゼピン系薬剤投与

問52 15歳の女子。咬合異常を主訴として来院した。1年前から気になっていたという。初診時の口腔内写真(別冊 No. 9)を別に示す。

Angle の不正咬合の分類はどれか。1つ選べ。

- a I 級
- b II級1類
- c II級2類
- d III 級

別 冊
問題 A No. 9 写真

問53 顎整形力を発揮するのはどれか。2つ選べ。

- a 急速拡大装置
- b オトガイ帽装置
- c マルチブラケット装置
- d ファンクションレギュレーター

問54 矯正装置装着時の口腔内写真（別冊 No. 10）を別に示す。

歯の移動様式と矯正力の作用時間の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 傾斜移動———持続的な力
- b 歯体移動———断続的な力
- c 傾斜移動———間欠的な力
- d 歯体移動———持続的な力

別 冊
問題 A No. 10 写真

問55 加齢固定装置はどれか。1つ選べ。

- a 拡大床
- b 咬合挙上板
- c アクチバトール
- d トランスパラタルアーチ

問56 定型発達の小児の口腔内写真（別冊 No. 11）を別に示す。

推定される月齢はどれか。1つ選べ。

- a 3か月
- b 7か月
- c 12か月
- d 18か月

別 冊
問題 A No. 11 写真

問57 小児の歯科治療において、歯科衛生士から歯科医師への器具の受け渡しで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 患児の顔面上で受け渡す。
- b 患児に見せてから受け渡す。
- c 患児の顎の下方で受け渡す。
- d ヘッドレストの後方で受け渡す。

問58 口腔領域の加齢変化で、根面う蝕のリスクを増加させるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髓腔の狭窄
- b 唾液腺の萎縮
- c 辺縁歯肉の退縮
- d 歯根膜腔の狭窄

問59 78歳の男性。義歯の適合不良を主訴として独歩で来院した。3日前にも義歯の調整を行ったが本人は覚えていないという。1週間前には家族に義歯を隠され紛失したと訴えて来院したが、家族に確認したところその事実はなかった。歩行時の姿勢や歩き方に異常は認められない。

この症状の原因と考えられる疾患はどれか。1つ選べ。

- a ALS
- b 認知症
- c てんかん
- d Parkinson〈パーキンソン〉病

問60 摂食嚥下障害に対して行う開口訓練の目的はどれか。1つ選べ。

- a 舌運動の改善
- b 喉頭挙上の強化
- c 咀嚼機能の改善
- d 鼻咽腔閉鎖機能の改善

問61 障害をもつ患者に対し、心身機能の改善を目的として行われるのはどれか。1つ選べ。

- a 医学的リハビリテーション
- b 心理的リハビリテーション
- c 社会的リハビリテーション
- d 職業的リハビリテーション

問62 摂食嚥下障害の評価のためのスクリーニングテストを行っている写真(別冊 No. 12)を別に示す。

このテストについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 測定時間は60秒である。
- b 空嚥下する回数を数える。
- c 喘息患者には禁忌である。
- d 触知部位は甲状軟骨である。

別冊
問題 A No. 12 写真

問63 歯科衛生士が行う歯科予防処置はどれか。2つ選べ。

- a 露出歯根面へのフッ化物塗布
- b 根分岐部病変へのスケーリング
- c 骨縁上ポケット内のルートプレーニング
- d 歯面研磨による歯肉縁上プラークの除去

問64 う蝕発病因子はどれか。2つ選べ。

- a 骨粗鬆症
- b デンプン質食品
- c 頭頸部腫瘍への放射線治療
- d Sjögren〈シェーグレン〉症候群

問65 歯周病の宿主因子はどれか。1つ選べ。

- a 喫煙
- b 年齢
- c ストレス
- d プラーク

問66 器具の写真(別冊 No. 13A)と、器具を操作している写真(別冊 No. 13B)を別に示す。

操作で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 13A、B 写真

問67 42歳の男性。歯面の着色を主訴として来院した。喫煙習慣があるという。初診時の口腔内写真(別冊 No. 14)を別に示す。

写真から確認できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉腫脹
- b 歯肉縁上歯石
- c 根分岐部病変
- d テンションリッジ

別冊
問題 A No. 14 写真

問68 パノラマエックス線写真(別冊 No. 15)を別に示す。

下顎前歯部に観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a プラーク
- b 根管充填
- c 歯槽骨吸収
- d 歯肉縁下歯石

別冊
問題 A No. 15 写真

問69 48歳の男性。下顎前歯舌側面のざらつきを主訴として来院した。男性は慢性閉塞性肺疾患である。初診時の口腔内写真（別冊 No. 16）を別に示す。歯科医師より、下顎前歯部舌側のスクレーリングと歯面研磨を指示された。

使用する器材はどれか。2つ選べ。

- a デンタルフロス
- b エアポリッシャー
- c 超音波スクレーラー
- d サブソニックブラシ

別冊
問題 A No. 16 写真

問70 50歳の女性。歯周治療のため来院した。歯石除去後、歯科医師より歯周ポケット内のイリゲーションを指示された。器具の写真（別冊 No. 17）を別に示す。

使用するのどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 17 写真

問71 キュレットタイプスクレーラーの刃部側面をアーカンサスストーン（長方形）でシャープニングする際の操作で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 砥石を上下運動させる。
- b 大きな力をかけながら研ぐ。
- c トウからヒールに向かって研ぐ。
- d フェイスと砥石のなす角度を90度に保って研ぐ。

問72 う蝕の発生要因とその具体例の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 宿主と歯———唾液緩衝能
- b 口腔細菌———小窩裂溝
- c 時間的要因———糖質摂取頻度
- d 発酵性糖質———エナメル質の成熟度

問73 18歳の女性。定期健診で来院し、う蝕活動性試験を行った。結果（別冊 No. 18）を別に示す。

この結果の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 唾液緩衝能が高い。
- b う蝕が多数認められる。
- c ミュータンスレンサ球菌数が多い。
- d プラーク中の細菌の酸産生能が高い。

別冊
問題 A No. 18 写真

問74 10歳の男児。カリエスリスクテストを行ったところ、以下の結果が得られた。

- ①唾液緩衝能：低い
- ②刺激時唾液流出量：1.2 mL/min
- ③Dentocult®-LB：Class 3
- ④RDテスト®：青色

リスクが高いと判定される項目はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問75 12歳の男児。定期検診で来院し、歯科医師よりフッ化物応用を実施するよう指示があった。使用する器材の写真(別冊 No. 19)を別に示す。使用するフッ化物製剤と濃度の組合せで最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- a APFゲル ————— 900 ppm
- b NaF溶液 ————— 9,000 ppm
- c NaFフォーム —— 900 ppm
- d APFフォーム —— 9,000 ppm

別冊
問題 A No. 19 写真

問76 11歳の男児。母親とともに来院した。母親から「子どもの歯の色が気になる」との訴えがあった。初診時の口腔内写真(別冊 No. 20)を別に示す。歯科医師による処置後、歯科衛生士によるフッ化物歯面塗布を指示された。

使用するのはいずれか。1つ選べ。

- a 30%正リン酸ゲル
- b フッ化ジアンミン銀
- c 0.2%フッ化ナトリウム溶液
- d リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液(第2法)

別冊
問題 A No. 20 写真

問77 5歳の女児。歯科検診を希望して母親と来院した。口腔清掃状態が悪く、未処置う蝕5本、白濁が多数歯にわたって確認された。治療と同時にブラッシング指導を行うことになり、歯科医師の指示によりフッ化物配合歯磨剤の使用を勧めることになった。

最も推奨される歯磨剤の成分と濃度の組合せはどれか。1つ選べ。

- a NaF —— 1,000 ppm
- b NaF —— 1,500 ppm
- c MFP —— 500 ppm
- d MFP —— 1,000 ppm

問78 歯科口腔保健の推進に関する基本的事項で、目標値が最も高いのはどれか。1つ選べ。

- a 3歳児でう蝕のない者の割合
- b 40歳で喪失歯のない者の割合
- c 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合
- d 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合

問79 85歳の男性。食事の際に義歯に違和感があるとのことで、家族からの依頼を受けて居宅を訪問した。使用中の義歯は3年前にかかりつけ歯科医で製作したが、現在は通院ができなくなってしまったため、調整を依頼したいという。患者の障害高齢者の日常生活自立度はランクA-2である。歯科医師による口腔内診査の結果、下顎義歯の不適合が原因であると考えられたため、義歯の粘膜調整を行った。

下線部のうち、Subjective data はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問80 78歳の女性。Parkinson (パーキンソン) 病と診断され、5年前から自宅療養中である。聴取した栄養状態を表に示す。

BMI	18.0
体重	45 kg
1か月の体重減少率	2.8%
血清アルブミン値	2.4 g/dL
血清総コレステロール値	200 mg/dL

低栄養を疑う所見はどれか。2つ選べ。

- a BMI
- b 血清アルブミン値
- c 1か月の体重減少率
- d 血清総コレステロール値

問81 対象歯が同じ指数の組合せはどれか。2つ選べ。

- a P₁I——GI
- b OHI——O'Leary の PCR
- c OHI-S——P₁I
- d OHI-S——PHP

問82 7か月の女兒。定期健診で来院した際、母親から「子どもの歯が生えてきたので適切な口腔清掃法を知りたい」との相談があり、歯科衛生士が口腔清掃指導を行うことになった。口腔内写真（別冊 No. 21）を別に示す。

適切な指導はどれか。2つ選べ。

- a デンタルフロスを使用してください。
- b 歯ブラシに慣らす練習を始めてください。
- c 離乳食後はガーゼで歯を拭いてあげてください。
- d フッ化物配合歯磨剤はまだ使用しないでください。

別 冊
問題 A No. 21 写真

問83 45歳の男性。全顎的に歯周基本治療を受けている。口腔内写真（別冊 No. 22A）と口腔清掃用具の写真（別冊 No. 22B）を別に示す。

矢印の部位のセルフケアに適した清掃用具はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 A No. 22A、B 写真

問84 76歳の女性。定期健診のために息子に付き添われて来院した。PCRは73%で、ブラッシング時に出血があるという。20年以上前に関節リウマチと診断されており、手指の第二関節は曲がらない状態である。チェアサイドでブラッシングの様子を観察したところ、持参した手用歯ブラシをうまく操作できず、ブラッシング中に数回落としそうになった。他の清掃用具は使用していない。

適切な口腔清掃指導はどれか。2つ選べ。

- a 歯間ブラシの使用を勧める。
- b デンタルフロスの指巻き法を指導する。
- c ハンドルが太い歯ブラシの使用を勧める。
- d 患者自身で磨きにくい部位は介助者に清掃を依頼する。

問85 「Breslow〈ブレスロー〉の7つの健康習慣」に該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙しない。
- b 塩分を控える。
- c 定期健診を受ける。
- d 過度の飲酒をしない。

問86 過剰に摂取したとき、尿中に排泄される栄養素はどれか。1つ選べ。

- a 糖 質
- b 食物繊維
- c コレステロール
- d 水溶性ビタミン

問87 日本人の食事摂取基準（2020年版）で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a n-3系多価不飽和脂肪酸は目標量が設定されている。
- b 50歳以上の年齢区分は50～69歳と70歳以上の2つである。
- c 「高血圧の重症化予防のための食塩相当量」は6.0g/日未満である。
- d 「目標とするBMIの範囲（18歳以上）」は3つの年齢区分で設定されている。

問88 歯の喪失によって摂取不足に陥りやすくなる栄養素はどれか。2つ選べ。

- a ビタミン
- b 炭水化物
- c ナトリウム
- d 動物性タンパク質

問89 25歳の女性。現在妊娠8週で、定期健診のため来院した。朝起きると気持ちが悪くてあまり食べられず、食べ物のにおいがするだけで吐き気を感じるという。

適切な食事指導はどれか。2つ選べ。

- a 1日3食をしっかり食べましょう。
- b 1回量を少なくして食べる回数を増やしましょう。
- c 菓子パンなどカロリーの高い食べ物を積極的に食べましょう。
- d においが気になる食べ物は冷やすことで食べやすくなります。

問90 4歳の男児。母親から「一日に何回も甘いおやつを欲しがるので与えている。朝、昼、夕食を食べる時間が不規則になりがちで、食事を出しても残すことが多い。どうしたらよいか」と相談があった。

指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 間食は牛乳や果物を中心に与えましょう。
- b 食事時間を決め、空腹のリズムをつくりましょう。
- c エネルギー必要量を満たすため、間食は欲しがるだけ与えましょう。
- d 間食での摂取カロリーは1日の必要エネルギー量の30%程度が望ましいです。

問91 80歳の男性。後期高齢者医療制度の歯科健診受診券を持って来院した。口腔機能を評価した結果、「パ」の発音が不明瞭であった。

低下していると考えられる機能はどれか。1つ選べ。

- a 口唇の運動機能
- b 舌後方の運動機能
- c 舌前方の運動機能
- d 口角を引く運動機能

問92 学校歯科健康診断でGOが見られる児童に対する事後措置で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化物歯面塗布を勧める。
- b 歯科医院での歯石除去を勧める。
- c 鏡を用いて炎症部位を観察させる。
- d プラークと歯肉炎との関係を理解させる。

問93 口腔機能低下症は口腔衛生状態不良、味覚低下、咬合力低下、舌口唇運動機能低下、低舌圧、咀嚼機能低下、消化機能低下のうち、3項目以上に該当する状態のことである。

下線部分で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問94 85歳の女性。3か月前に脳梗塞を起こし、現在右側に麻痺がある。食事中はむせがみられ、咽頭期の摂食嚥下障害があると診断された。

対応として、食事の際はテーブルから口までの距離が遠くならないようにセッティングし、頸部が前屈位になるように姿勢を調整してもらう。また、飲み込みやすいように液状の食形態として、食後は速やかに横に寝かせ、楽な姿勢をとってもらうよう指導した。

この対象者への食事支援で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問95 9歳の男児。歯並びの相談のため保護者とともに来院した。上下の前歯が噛み合わず、口も常に開いている状態で、食べ物を食べるときに舌を前に出す癖があるとのことである。また、会話時にサ行の発音が/th/に聞こえ、保護者は舌足らずであると心配している。

この患者の口腔に生じている障害はどれか。1つ選べ。

- a 歯間化構音
- b 側音化構音
- c 口蓋化構音
- d 鼻咽腔閉鎖機能不全

問96 LTSF滅菌（低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌）で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 滅菌時間は75分である。
- b 滅菌温度は50～80℃である。
- c リネンやガーゼの滅菌には適さない。
- d 滅菌後すぐには滅菌物を使用できない。

問97 器具の受け渡し時の写真（別冊 No. 23）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 23 写真

問98 印象採得後、30～60分経過してから石膏を注入する印象材はどれか。

1つ選べ。

- a 寒天印象材
- b アルジネート印象材
- c 付加型シリコンゴム印象材
- d 縮合型シリコンゴム印象材

問99 25歳の女性。上顎左側中切歯遠心隣接面のレジン充填の脱離により来院した。う窩が認められたため、まずう蝕象牙質を除去することになった。う蝕検知液を使用し、感染歯質部を確認した。器具の写真（別冊 No. 24）を別に示す。

次に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 24 写真

問100 器具の写真（別冊 No. 25）を別に示す。

牽引型の歯間分離器はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 25 写真

問101 図（別冊 No. 26）を別に示す。

先端の径が0.35 mmのリーマーのハンドル部分に記載されている表記記号とカラーコードの組合せはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 26 図

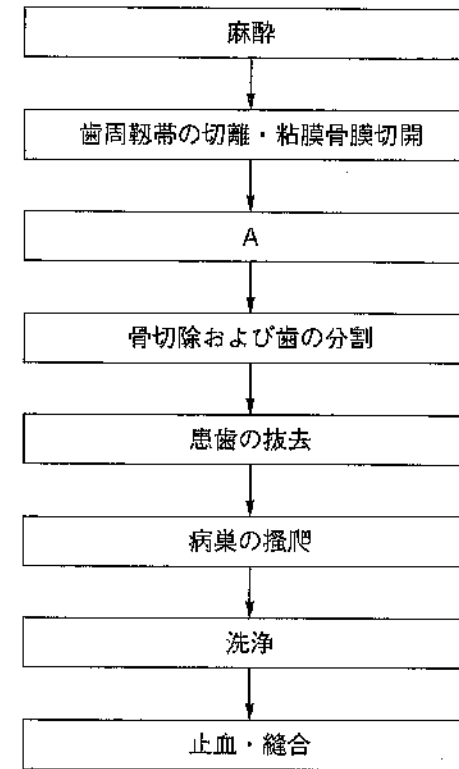
問102 65歳の男性。部分床義歯が完成し、装着するため来院した。義歯の試適・装着の準備を歯科医師から指示された。器材の写真（別冊 No. 27）を別に示す。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 27 写真

問103 22歳の女性。下顎右側臼歯部の違和感を訴えて来院し、下顎右側埋伏智歯の抜歯を行うことになった。術式を図に、器材の写真（別冊 No. 28）を別に示す。



A で使用する器材はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 28 写真

問104 50歳の男性。口腔癌のため通院により放射線治療を受けている。口腔粘膜炎を発症しており、ブラッシング時や食事時に痛みを感じるとの訴えがあった。現在使用している歯ブラシの毛の硬さは普通、フッ化物配合歯磨剤を用いているという。

歯科衛生士が行う口腔機能管理で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 軟らかい毛の歯ブラシへの変更を勧める。
- b フッ化物配合歯磨剤の使用を中止させる。
- c ブラッシング前に創傷被覆保護材を使用させる。
- d OHATを用いて口腔粘膜炎のGrade評価を行う。

問105 16歳の男子。矯正治療が終了し、マルチブラケット装置の撤去のため来院した。アーチワイヤーは、結紮線で固定された状態である。

アーチワイヤーを撤去する際に、最初に使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a レジンリムーバー
- b ディスタルエンドカッター
- c ユーティリティプライヤー
- d ピンアンドリガチャーカッター

問106 4歳の男児。ボールが上顎乳中切歯にぶつかり、歯科医院に来院した。診察の結果、上顎両側乳中切歯に動揺が認められ、暫間的に固定をすることになった。器材の写真（別冊 No. 29）を別に示す。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 A No. 29 写真

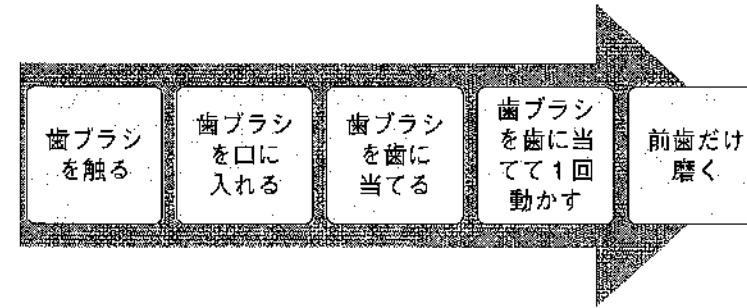
問107 70歳の男性。介護老人福祉施設に入所している。歯科衛生士が訪問し、口腔衛生管理を行うことになった。バイタルサインおよび血液検査の結果を表に示す。

検査項目	検査結果
収縮期血圧	130 mmHg
拡張期血圧	75 mmHg
脈 拍	45 回/分
呼 吸	9 回/分
経皮的動脈血酸素飽和度	96%
C反応性タンパク値	0.3 mg/dL
ヘマトクリット値	60%
アルブミン値	4.5 g/dL

結果から疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a 徐 脈
- b 高血圧
- c 低酸素症
- d 栄養障害

問108 5歳の女兒。定期健診のため母親と来院した。女兒は知的能力障害があり、歯ブラシを口に入れることを怖がっていると母親から相談があったため、院内でブラッシングのトレーニングをすることになった。トレーニング計画を図に示す。



この行動療法はどれか。1つ選べ。

- a カウント法
- b シェイピング法
- c フラッピング法
- d レスポンスコスト法

問109 放射線影響の確定的影響の特徴はどれか。1つ選べ。

- a しきい線量がある。
- b 発がんが含まれる。
- c 遺伝的影響が含まれる。
- d 発生する影響の確率が線量に正比例する。

問110 57歳の男性。下顎左側第一大臼歯のSRPを行ったところ、処置後にめまい感と悪寒を訴え意識障害に陥った。歯科衛生士が名前を呼びかけたところ、目を開いた。

Japan Coma Scale (JCS) で判定した意識レベルはどれか。1つ選べ。

- a 2
- b 10
- c 30
- d 100

写真 No. 1 (問 4)

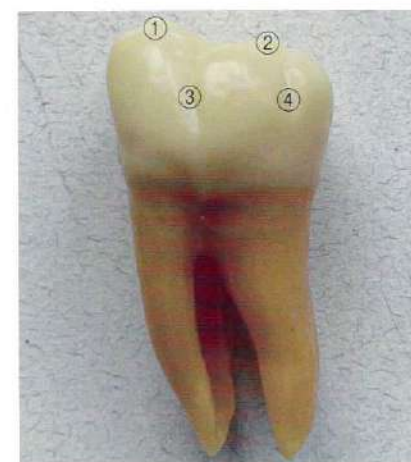


写真 No. 2

(問 38)



①



②

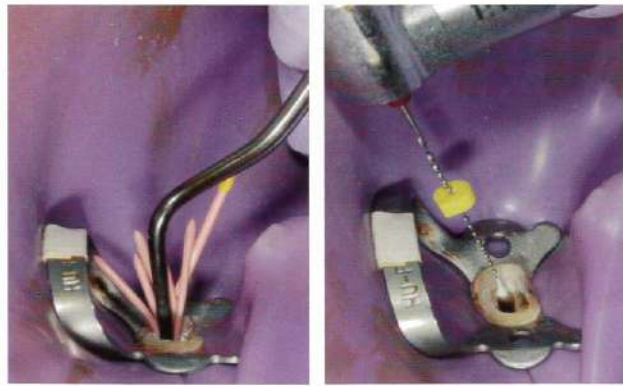


③



④

写真 No. 3 (問 41)



①

②



③

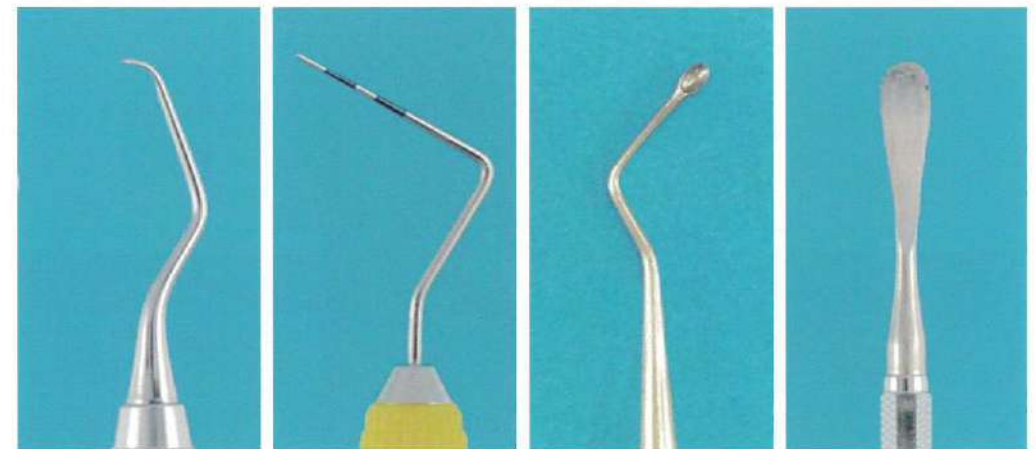
④

写真 No. 4 (問 42)



写真 No. 5

(問 44)



①

②

③

④

写真 No. 6 (問 46)



写真 No. 7 (問 48)

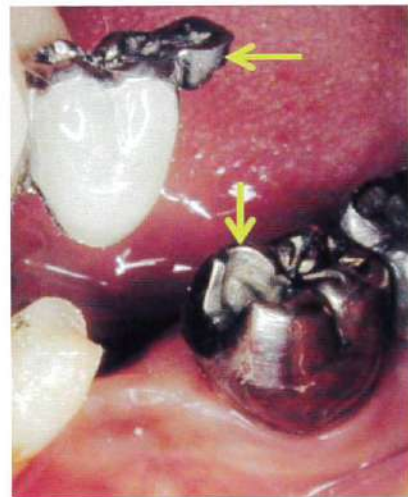


写真 No. 8 (問 50)



写真 No. 9 (問 52)



写真 No. 10

(問 54)



写真 No. 11 (問 56)

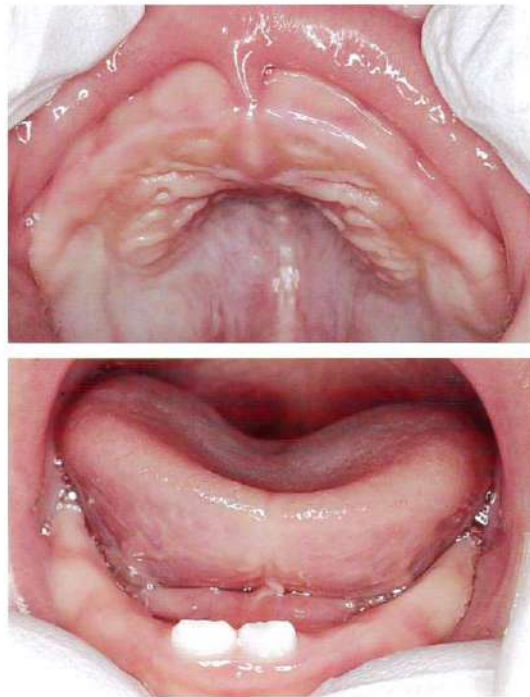


写真 No. 12

(問 62)



写真 No. 13

(問 66)



①



②

B



③



④

写真 No. 14 (問 67)



5

写真 No. 15

(問 68)

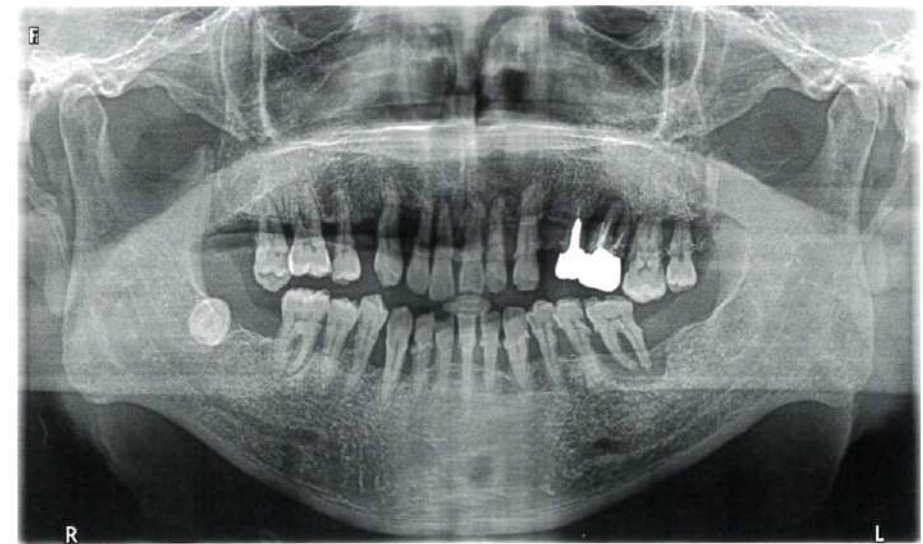


写真 No. 16

(問 69)



写真 No. 17

(問 70)



①



②



③



④

写真 No. 18 (問 73)



写真 No. 19 (問 75)

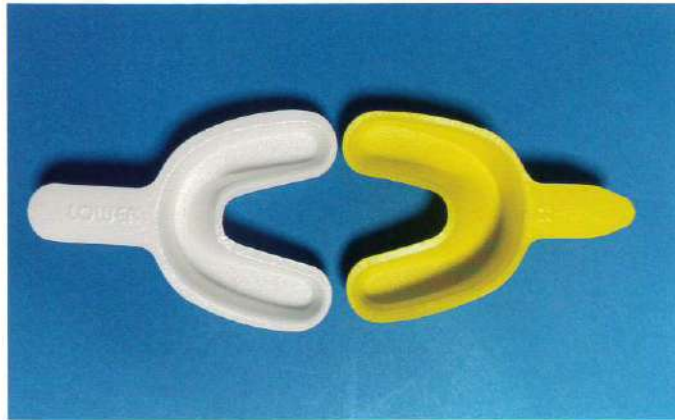


写真 No. 20 (問 76)

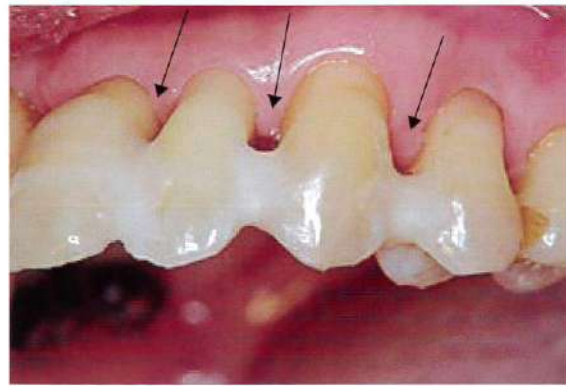


写真 No. 21 (問 82)

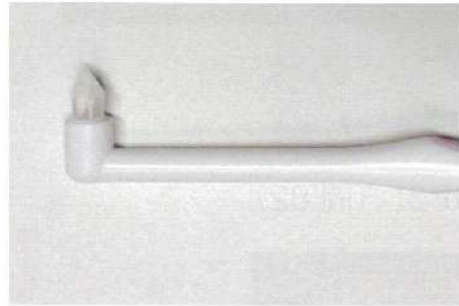


写真 No. 22

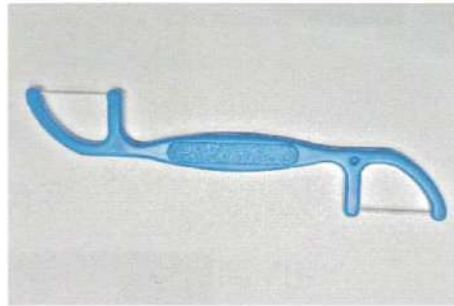
(問 83)



A



①



②

B



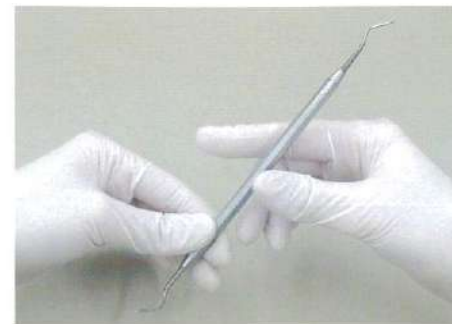
③



④

写真 No. 23

(問 97)



①



②



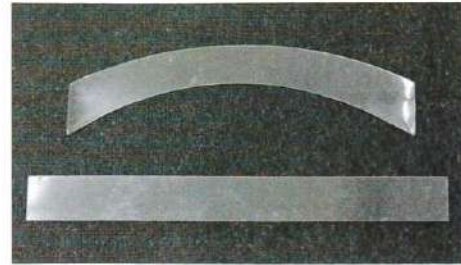
③



④

写真 No. 24

(問 99)



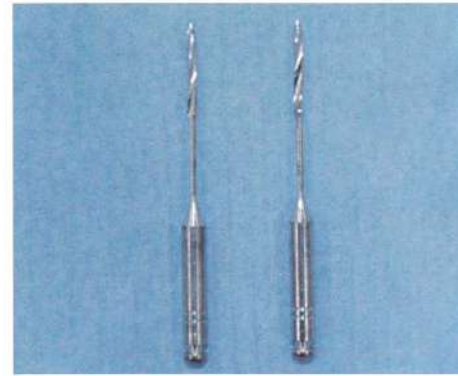
①



②



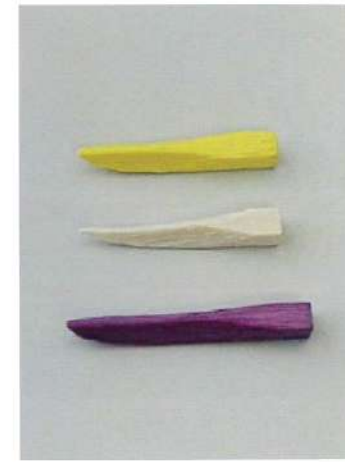
③



④

写真 No. 25

(問 100)



①



②



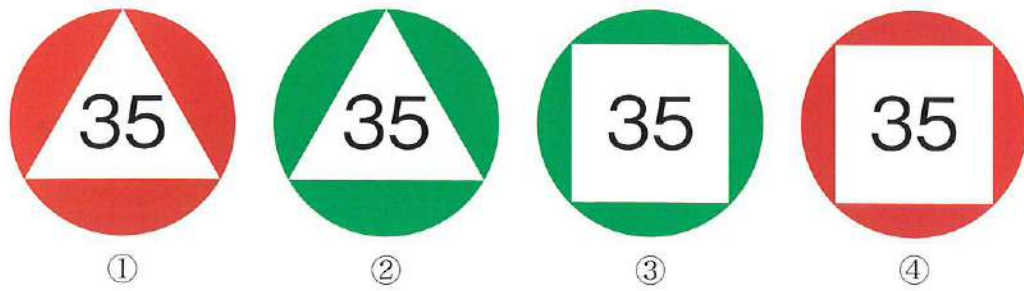
③



④

図 No. 26

(問 101)



①

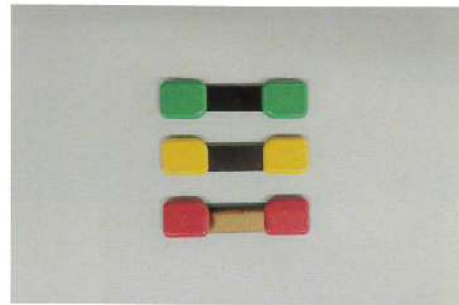
②

③

④

写真 No. 27

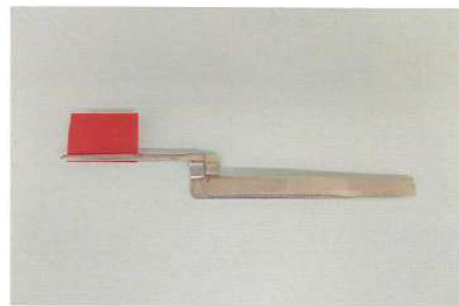
(問 102)



①



②



③



④

写真 No. 28

(問 103)



①



②



③



④

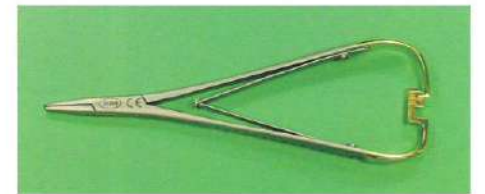
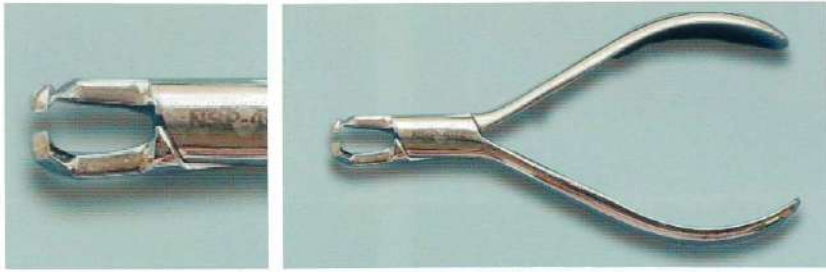


写真 No. 29

(問 106)

①



②



③



④



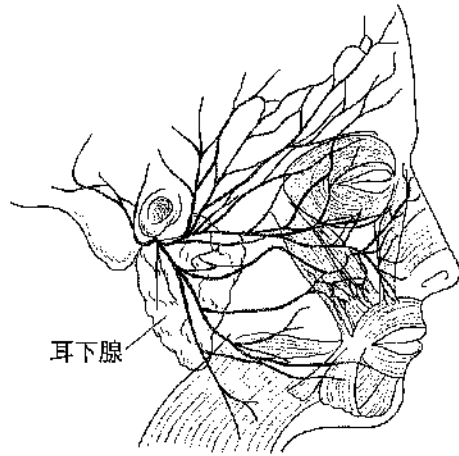
問111 横隔膜の食道裂孔を通るのはどれか。1つ選べ。

- a 胸管
- b 迷走神経
- c 下大静脈
- d 下行大動脈

問112 運動性成分と感覚性成分の両者を有するのはどれか。1つ選べ。

- a 副神経
- b 舌下神経
- c 上顎神経
- d 下顎神経

問113 ある神経の分布を図に示す。



この神経の由来はどれか。1つ選べ。

- a 第一鰓弓
- b 第二鰓弓
- c 第三鰓弓
- d 第四鰓弓

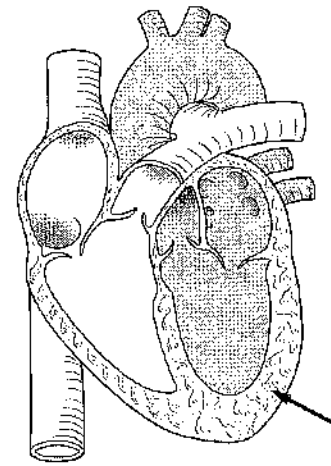
問114 代謝過程とその説明の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 解糖——脂肪酸の分解
- b β 酸化——アンモニアの無毒化
- c 尿素回路——ATPの生成
- d クエン酸回路——二酸化炭素の生成

問115 ヒドロキシアパタイト単位胞の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a Ca/Pモル比は2.15である。
- b 10個のイオンで構成される。
- c 結晶を構成する基本単位である。
- d エナメル質のものが最も大きい。

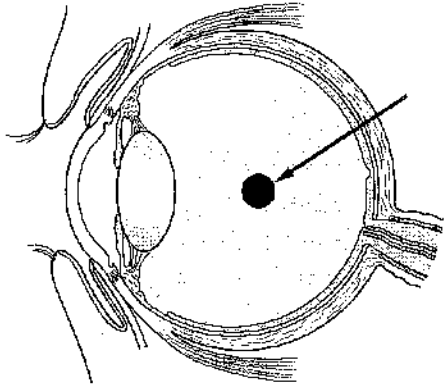
問116 心臓の構造を模式図に示す。



矢印の領域に分布する筋の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 強縮を起こす。
- b 随意的に収縮する。
- c 筋細胞は多数の核を持つ。
- d ギャップジャンクションがみられる。

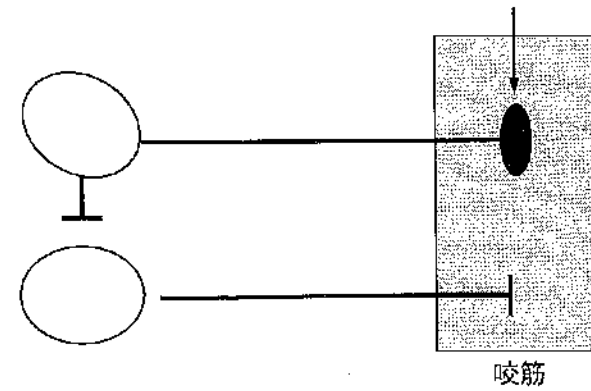
問117 眼球の断面を模式図に示す。



遠方の物体が矢印部に結像するのはどれか。1つ選べ。

- a 正 視
- b 近 視
- c 遠 視
- d 乱 視

問118 下顎張反射の神経回路を模式図に示す。



矢印部の器官はどれか。1つ選べ。

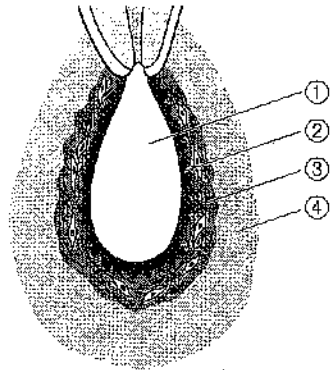
- a 筋紡錘
- b 神経筋接合部
- c 自由神経終末
- d ゴルジ腱器官

問119 遠隔の他臓器へ血流やリンパ流を介して するなどして、死に至らしめることが多いものを悪性腫瘍という。

に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 浸 潤
- b 転 移
- c 播 種
- d 再 発

問120 歯根嚢胞の組織像を模式図に示す。



③はどれか。1つ選べ。

- a 嚢胞腔
- b 上皮層
- c 肉芽組織層
- d 線維性結合組織層

問121 アレルギー反応の分類とそれぞれの特徴を表に示す。

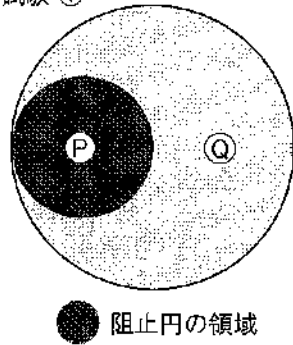
アレルギーの名称		関与する抗体	関与する細胞	②の活性化	疾患や反応
I型	アナフィラキシー型	①	肥満細胞 好塩基球	なし	アトピー 気管支喘息 薬物アレルギー
II型	細胞傷害型	IgM、IgG	食細胞 NK細胞	あり	溶血性貧血 輸血反応 ADCC
III型	免疫複合体型	IgM、IgG	好中球	あり	血清病 関節リウマチ アルサス反応
IV型	遅延型	なし	③	なし	接触性皮膚炎 拒絶反応 ④反応

表中の番号に該当する語句の組合せとして正しいのはどれか。2つ選べ。

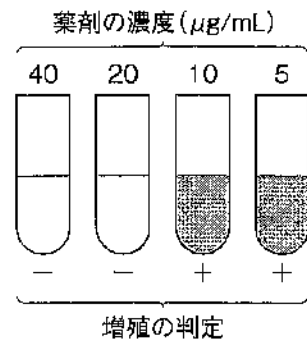
- a ①—IgA
- b ②—補体
- c ③—B細胞
- d ④—ツベルクリン

問122 ある細菌 A に対して薬剤感受性試験を行った結果を図に示す。試験①では、A を塗布した寒天培地上に薬剤 P および Q を浸み込ませたディスクを置き、一晚培養して阻止円形成の有無を判定した。試験②では、試験①で A が感受性を示した薬剤を段階希釈して液体培地 4 本に添加し、細菌 A を接種して一晚培養した後、増殖の有無を判定した。

試験①



試験②



結果の解釈として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 細菌 A は薬剤 P に対して耐性である。
- b 細菌 A は薬剤 Q に対して感受性である。
- c 細菌 A に対する薬剤 P の最小発育阻止濃度は $20 \mu\text{g/mL}$ である。
- d 細菌 A に対する薬剤 Q の最小発育阻止濃度は $10 \mu\text{g/mL}$ である。

問123 手足口病の原因ウイルスはどれか。1つ選べ。

- a ムンプスウイルス
- b コクサッキーウイルス
- c 単純ヘルペスウイルス 1 型
- d ヒトサイトメガロウイルス

問124 血液脳関門を通過できるのはどれか。2つ選べ。

- a エタノール
- b アドレナリン
- c ツボクラリン
- d プロポフォール

問125 脱水作用により殺菌作用を示すのはどれか。1つ選べ。

- a フェノール
- b 過酸化水素
- c イソプロパノール
- d ホルムアルデヒド

問126 唾液の作用と関与する成分との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 抗菌作用——免疫グロブリン
- b 緩衝作用——カルシウムイオン
- c 再石灰化作用——リン酸イオン
- d 歯質保護作用——重炭酸塩

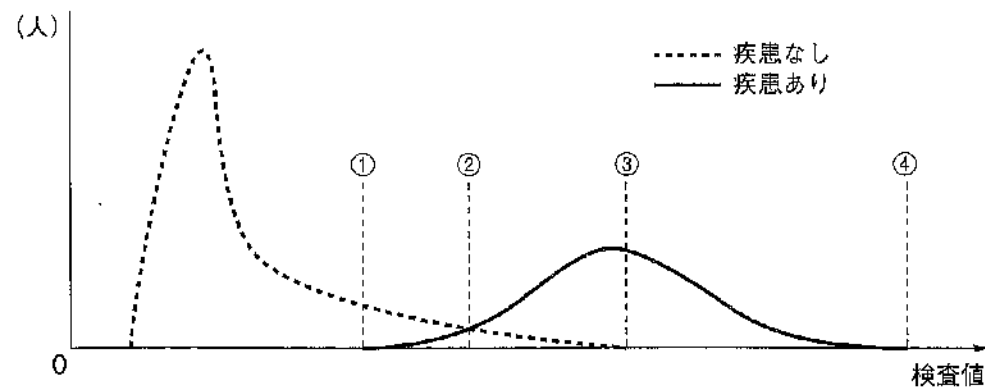
問127 ある集団を対象とした歯科健診結果の一部を表に示す。

被検者数	永久歯う蝕 保有者数 (喪失歯、処置歯を含む)	永久歯 現在歯数	永久歯 未処置歯数	永久歯 喪失歯数	永久歯 処置歯数
100	85	2,700	150	100	250

この集団の DMF 歯率 (%) はどれか。1つ選べ。

- a 5.0
- b 17.9
- c 18.5
- d 85.0

問128 ある疾患のスクリーニング検査結果の分布図を示す。



敏感度が1となるカットオフ値はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問129 層化抽出法により50万人の母集団から1,000人の標本を抽出することになった。母集団の年齢構成を表に示す。

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
5万人	7万人	8万人	10万人	20万人

各年齢層の人数に応じて抽出標本数を比例配分する場合、60歳代の抽出標本数はどれか。1つ選べ。

- a 20人
- b 40人
- c 200人
- d 400人

問130 口腔保健支援センターの設置を規定する法律はどれか。1つ選べ。

- a 医療法
- b 地域保健法
- c 歯科医師法
- d 歯科口腔保健の推進に関する法律

問131 学校歯科健康診断の結果の一部を図に示す。

顎 関 節	歯 列・ 咬 合	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	歯 式																	
				8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8		
①	①	0	①			○					C	C						○			
				上				E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左			
		①	1	右				C										上			
1	1			下				E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	下			
2	2	2	2	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8		
						○											○				

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a D歯数は2である。
- b 処置歯数は2である。
- c 要注意乳歯数は3である。
- d 歯肉に炎症症候を認める。

問132 健康増進法による保健事業としての歯周疾患検診で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 都道府県が実施する。
- b WHO指定の歯周プローブを用いる。
- c 対象者は40、50、60、70、80歳の者である。
- d 「異常なし」と「要指導」のいずれかに判定される。

問133 2015年の国連総会で採択された、2030年までの「持続可能な開発目標」はどれか。1つ選べ。

- a MDGs
- b NCDs
- c SDGs
- d ICD-10

問134 2017年のカナダ、スウェーデン、日本およびフランスの乳児死亡率（出生千対）を表に示す。

国	乳児死亡率
①	1.9
②	2.4
③	3.6
④	4.5

日本はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問135 水道法に定められた水質基準項目の一部を表に示す。

項目	基準
①	検出されないこと
②	5.8以上8.6以下
③	300 mg/L以下
④	2度以下

①と同じ汚染指標となる項目はどれか。1つ選べ。

- a 一般細菌
- b 総トリハロメタン
- c 鉛及びその化合物
- d 陰イオン界面活性剤

問136 「汗を除くすべての湿性生体物質は感染の危険がある」との考えに基づき感染対策はどれか。1つ選べ。

- a クリニカルパス
- b インシデントレポート
- c ハイリスクストラテジー
- d スタンダードプレコーション

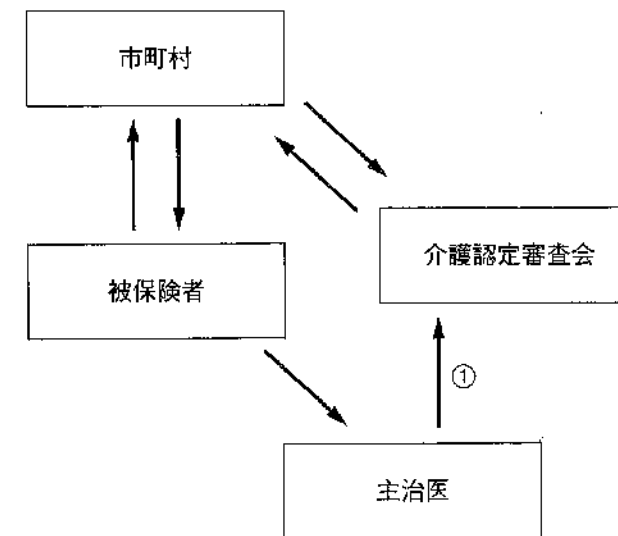
問137 食中毒の原因となる動物性自然毒はどれか。1つ選べ。

- a ベロトキシン
- b エンドトキシン
- c テトロドトキシン
- d エンテロトキシン

問138 未熟児養育医療の申請先はどれか。1つ選べ。

- a 市区町村
- b 児童相談所
- c 福祉事務所
- d 地域医療支援病院

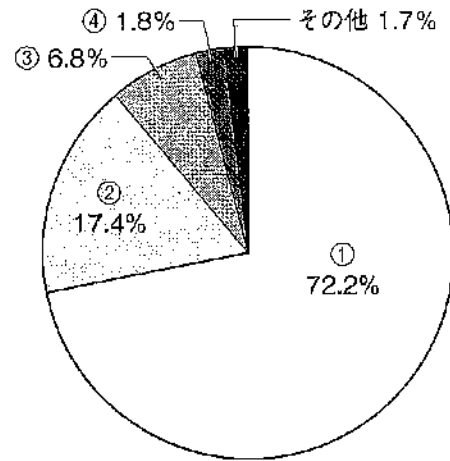
問139 介護保険制度における要介護認定の流れを図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 申請
- b 意見書の提出
- c 判定結果の報告
- d 訪問調査の結果報告

問140 平成30年度の診療種別国民医療費（医科診療医療費、歯科診療医療費、薬局調剤医療費、入院時食事・生活医療費、その他）の構成割合（%）を図に示す。



歯科診療医療費はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問141 医療機関で提供した医療に起因する、管理者が予期しない死亡事故が起きた場合の届け出先はどれか。1つ選べ。

- a 保健所
- b 市町村
- c 都道府県
- d 医療事故調査・支援センター

問142 歯科診療の補助として嚥下訓練を行うことができる職種はどれか。2つ選べ。

- a 歯科衛生士
- b 理学療法士
- c 作業療法士
- d 言語聴覚士

問143 介護支援専門員から要望があり、新規患者へ歯科訪問診療を行うこととなった。

情報収集で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 初回訪問前の情報収集は行わない。
- b 対象者の様々な徴候や行動を観察する。
- c 歯科衛生計画立案後は情報収集を行わない。
- d 対象者だけでなく介護者からも情報を収集する。

問144 個人防護具の適切な着用方法において、最後に着用するのはどれか。1つ選べ。

- a ガウン
- b マスク
- c グローブ
- d ゴーグル

問145 HbA1c と関連があるのはどれか。1つ選べ。

- a 血 漿
- b 赤血球
- c リンパ球
- d 凝固因子

問146 歯科治療を行う前に、患者が新型コロナウイルスに感染しているか否かを、一般の診療室において短時間でスクリーニングできる検査はどれか。1つ選べ。

- a 培養検査
- b 抗原検査
- c 抗体検査
- d PCR 検査

問147 残存歯質表層が軟化しているのはどれか。2つ選べ。

- a う 蝕
- b 摩 耗
- c 酸 蝕
- d くさび状欠損

問148 コンポジットレジン修復に用いる器具の写真（別冊 No. 1）を別に示す。

用いる窩洞はどれか。1つ選べ。

- a I 級単純窩洞
- b I 級複雑窩洞
- c II 級単純窩洞
- d II 級複雑窩洞

別 冊
問題 B No. 1 写真

問149 カスタムトレーを用いる歯の漂白法の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 多数歯に実施できる。
- b 短期間で漂白が完了する。
- c 失活歯のみが対象となる。
- d 過酸化尿素ゲルを使用する。

問150 65歳の男性。下顎左側第二大臼歯の違和感を主訴に来院した。診査の結果、感染根管治療を行うことになった。根管消毒薬を貼付し、練和不要の材料を用いて封鎖した。患者には材料の脱落や破損予防のため30分間の飲食禁止を指示した。窩洞封鎖時の写真（別冊 No. 2）を別に示す。

窩洞の封鎖に用いた材料はどれか。1つ選べ。

- a 水硬性仮封材
- b カルボン酸系セメント
- c ユージノール系セメント
- d テンポラリーストッピング

別冊
問題 B No. 2 写真

問151 超音波振動装置を用いて行うのはどれか。1つ選べ。

- a 根管貼薬
- b 根管長の測定
- c 垂直加圧充填
- d スミヤー層の除去

問152 歯根膜で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 幅は平均約 400 μm である。
- b 内部に未分化間葉系細胞を含む。
- c 歯槽頂線維群は歯槽骨頂とエナメル質を結ぶ。
- d 歯根膜内の血管から象牙質へ栄養を供給する。

問153 52歳の男性。歯の動揺を訴えて来院した。検査の結果、上顎右側中切歯に2度の動揺が認められたため、暫間固定が行われた。固定後の写真（別冊 No. 3）を別に示す。

固定法はどれか。1つ選べ。

- a A-スプリント
- b 暫間被覆冠による固定
- c オクルーザルスプリント
- d エナメルボンディングレジン固定

別冊
問題 B No. 3 写真

問154 56歳の女性。歯周治療を希望して来院した。歯周基本治療後、下顎右側側切歯唇側遠心に5 mm、下顎右側犬歯唇側近心に6 mmのポケットが残存したため、フラップ手術を行うことになった。術中の口腔内写真（別冊 No. 4）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 切開は外斜切開である。
- b 3 2]間は3壁性骨欠損である。
- c 治癒形態は長い上皮性付着である。
- d 超音波スケーラーを用いることがある。

別冊
問題 B No. 4 写真

問155 40歳の男性。上顎臼歯部の咀嚼不良を主訴に来院した。診察の結果、全部金属冠修復を行うことになった。精密印象採得直前の写真（別冊 No. 5）を別に示す。

この印象材の長所はどれか。1つ選べ。

- a 疎水性である。
- b 流動性が高い。
- c 硬化後の強度が高い。
- d 経時的な寸法安定性が高い。

別 冊
問題 B No. 5 写真

問156 74歳の女性。上下顎全部床義歯を新製したため、新義歯を用いて咀嚼能力を検査することになった。器具の写真（別冊 No. 6）を別に示す。

使用するのどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 B No. 6 写真

問157 固定性ブリッジ製作のための支台歯形成を行った口腔内写真（別冊 No. 7）を別に示す。

欠損部に使用できるポンティックの基底面形態はどれか。2つ選べ。

- a 偏側型
- b 船底型
- c 鞍状型
- d リッジラップ型

別 冊
問題 B No. 7 写真

問158 62歳の男性。右側頬粘膜部の接触痛を主訴に来院した。以前より症状は認めていたが、最近になって徐々に強くなってきたという。口腔内所見では、右側頬粘膜に外形が不規則で表面平滑な赤色変化を認めた。初診時の口腔内写真（別冊 No. 8）を別に示す。

考えられる疾患はどれか。1つ選べ。

- a 白板症
- b 紅板症
- c 悪性黒色腫
- d 色素性母斑

別 冊
問題 B No. 8 写真

問159 顎関節症の所見で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 関節腔の骨性癒着
- b 顎運動時の関節雑音
- c 関節円板の位置異常
- d 顎関節部の膿瘍形成

問160 機器の写真（別冊 No. 9）を別に示す。

この機器を用いた処置の禁忌症はどれか。2つ選べ。

- a 中耳炎
- b 妊娠初期
- c 気管支喘息
- d 卵アレルギー

別冊
問題 B No. 9 写真

問161 82歳の男性。水平位で試適中のブリッジが口腔内に落下した。患者は激しくむせ始め、その後呼吸が停止した。患者の意識は保たれている。

直ちに行うのはどれか。1つ選べ。

- a 胸骨圧迫
- b 回復体位への移行
- c 動脈血酸素飽和度測定
- d Heimlich 〈ハイムリック〉法

問162 不正咬合の後天的原因はどれか。1つ選べ。

- a 矮小歯
- b 口呼吸
- c 歯数の異常
- d 口唇・口蓋裂

問163 頭部エックス線規格写真分析に用いる計測点で、外耳道最上点はどれか。1つ選べ。

- a セラ
- b ポリオン
- c ナジオン
- d ポゴニオン

問164 矯正装置を装着した写真（別冊 No. 10）を別に示す。

固定の種類はどれか。1つ選べ。

- a 顎内固定
- b 顎間固定
- c 顎外固定
- d 相反固定

別冊
問題 B No. 10 写真

問165 骨の発育様式で軟骨性骨成長を示すのはどれか。2つ選べ。

- a 頭蓋冠
- b 頭蓋底
- c 上顎骨
- d 下顎骨

問166 6歳の女兒。下顎左側中切歯の色が気になり来院した。萌出時から歯冠の色調異常がみられたという。初診時の口腔内写真(別冊 No. 11)を別に示す。

考えられる原因はどれか。1つ選べ。

- a 緑茶の常飲
- b 抗菌薬の長期服用
- c 過剰のフッ化物摂取
- d 先行乳歯の根尖病巣

別冊
問題 B No. 11 写真

問167 4歳の女兒。下口唇の腫脹を主訴に来院した。2日前に局所麻酔下で下顎右側乳白歯のう蝕治療を行った。自発痛はないが、接触すると痛みを訴える。来院時の口腔内写真(別冊 No. 12)を別に示す。

考えられる対応はどれか。1つ選べ。

- a 患部の消毒
- b 創面の搔爬
- c 乳犬歯の咬合調整
- d マウスガードの装着

別冊
問題 B No. 12 写真

問168 75歳の男性。食事摂取量の減少を主訴として家族とともに来院した。また食事に時間がかかるようになったという。口腔機能に関する検査を行った。結果を表に示す。

検査項目	検査結果	基準値
ETA-10	4点	3点
サクソテスト	3 g/2分	2 g/2分
感圧シートを用いた咬合力検査	550 N	500 N
グルコース含有グミゼリーによる咀嚼能力検査	80 mg/dL	100 mg/dL

低下していると考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合力
- b 嚥下機能
- c 咀嚼機能
- d 唾液分泌量

問169 67歳の男性。話がしにくいことを主訴として歯科訪問診療を依頼された。半年前に脳出血を発症し、現在在宅療養中である。歯の欠損はなく、口腔衛生状態は良好で口腔乾燥も認められなかった。発音明瞭度検査を実施した結果を表に示す。

単語見本	患者発音
ねこ	えこ
ゆき	ゆき
かご	かご
ほん	ほん
きもち	きもひ
ぱんだ	ぱんは

対応として適切と考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 舌の運動訓練
- b 口唇閉鎖訓練
- c 喉頭挙上訓練
- d スピーチエイドの装着

問170 障害者総合支援法による福祉サービスはどれか。2つ選べ。

- a 移動支援
- b 児童発達支援
- c 就労移行支援
- d 保育所等訪問支援

問171 Down 〈ダウン〉症候群と筋ジストロフィーで共通する口腔症状はどれか。1つ選べ。

- a 巨舌
- b 黒毛舌
- c 溝状舌
- d 地図状舌

問172 障害児の歯科治療時に用いる対応法とその特徴的内容の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a PECS————絵カードの交換
- b TEACCH 法————スケジュールの構造化
- c シェイピング法————シールの利用
- d トークンエコノミー法————スモールステップの設定

問173 歯周病と相互にリスクファクターとなるのはどれか。1つ選べ。

- a 糖尿病
- b 高血圧症
- c 骨粗鬆症
- d Sjögren 〈シェーグレン〉症候群

問174 55歳の男性。COPDの既往がある。歯のクリーニングを希望して来院し、歯科医師よりスケーリングと歯面清掃を行うよう指示があった。

この患者に使用禁忌である器具はどれか。1つ選べ。

- a エアポリッシャー
- b 超音波スケーラー
- c ポリッシングブラシ
- d グレーシータイプキュレット

問175 骨縁下ポケットについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯槽骨の破壊がある。
- b 外傷性咬合が関与する。
- c 主に歯肉の腫脹によって生じる。
- d 歯周ポケット底が歯槽骨頂より歯冠側にある。

問176 53歳の男性。奥歯の歯肉からの出血と歯の動揺が気になり来院した。下顎右側第一大臼歯の根分岐部にエックス線写真で透過像が確認され、診査を行ったところ、ファーケーションプローブの先端が2 mm程度挿入されたが、歯冠幅径の1/3未満であった。

Lindhe & Nyman の分類はどれか。1つ選べ。

- a 1度
- b 2度
- c 3度
- d 4度

問177 ある診査に使用する器具（別冊 No. 13A）と診査の様子を表す写真（別冊 No. 13B）を別に示す。

B の状態で記録される歯周ポケットのスコアはどれか。1 つ選べ。

- a 0
- b 1
- c 2
- d 9

別 冊
問題 B No. 13A、B 写真

問178 口内法エックス線写真（別冊 No. 14）を別に示す。

この写真から読み取れるのはどれか。1 つ選べ。

- a 根尖病変
- b 垂直性骨吸収
- c 根分岐部病変
- d アブフラクション

別 冊
問題 B No. 14 写真

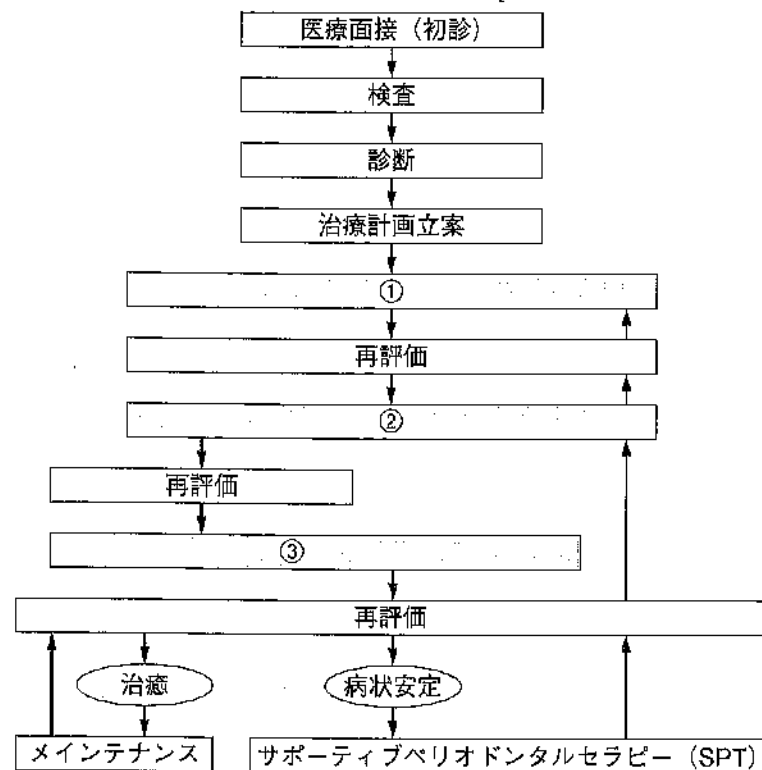
問179 60 歳の女性。定期健診のため来院した。口腔内写真（別冊 No. 15A）と器材の写真（別冊 No. 15B）を別に示す。歯科医師より写真 A の部位の清掃を指示された。

使用する器材はどれか。1 つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 B No. 15A、B 写真

問180 歯周治療の標準的な進め方を図に示す。



①～③に該当する処置の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | | | |
|---|--------|-----------|-----------|
| | ① | ② | ③ |
| a | SRP | 歯周ポケット搔爬術 | 歯周-矯正治療 |
| b | 補綴治療 | 口腔清掃指導 | 歯周ポケット搔爬術 |
| c | フラップ手術 | SRP | 補綴治療 |
| d | 口腔清掃指導 | 歯周-矯正治療 | フラップ手術 |

問181 53歳の男性。歯周治療終了後、再評価を行った。歯周組織検査の結果（別冊 No. 16）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 1.0～2.0 mm の動揺歯がある。
- b 活動性の歯周ポケットがある。
- c 歯周組織は治癒しているといえる。
- d O'Leary の PCR はメンテナンスへの移行基準を満たしている。

別冊
問題 B No. 16 図

問182 う蝕活動性試験と結果の組合せで、ハイリスクと判定されるのはどれか。2つ選べ。

- a 唾液分泌速度 ————— 0.6 mL/min
- b Dentocult[®]-SM ————— 10,000 CFU/mL
- c Dentobuff[®]-Strip ————— 黄色
- d グルコース・クリアランス・テスト — 5分

問183 10歳の女児。学校歯科健診の結果を持参して歯科医院に来院した。女児が持参した用紙を図に示す。

歯・口腔の健康診断結果のお知らせ		
5年2組 氏名 西園葉 花子		
先日行われた健康診断の結果は、下記の○印のとおりでしたので、お知らせいたします。		
健康診断の時には特に問題は見つかりませんでした。これからも一層家庭での食生活や口腔清掃に気をつけて健康な状態を保つように努力しましょう。また定期的にかかりつけ歯科医の検診を受けましょう。		
経過観察のみに○印のある人は、各家庭で歯みがき・食生活に十分な注意が必要です。また、かかりつけ歯科医による継続的な指導・管理を受けることをおすすめします。		
経過観察	CO (シーオー)	むし歯になりそうな歯があります。学校でも観察・指導していますが、家庭でもおやつや食べ方やCOの歯の清掃に注意しましょう。
	GO (ジーオー)	軽度の歯肉炎があります。歯肉(歯ぐき)に軽度の腫れや出血がみられます。このまま放置すると歯肉炎が進行する可能性が高くなります。
	○ 歯垢(しこう)	歯みがきが不十分です。むし歯や歯肉炎の原因になる歯垢が残っています。学校でも指導しますが、家庭でもていねいにみがくように心掛けてください。
	顎関節 歯列・咬合	(顎・かみ合わせ・歯並び)のことで経過観察や適切な指導が必要な状態です。特に気になるようでしたら、かかりつけ歯科医や専門医療機関で相談を受けて下さい。 *矯正治療中の方もこの項目に含まれます。
下の欄に○印のある人は、早めに精密な検査、適切な治療や相談を受けることをおすすめします。治療および相談が終わりましたら、受診結果を記入していただきこの通知書を学校(園)に提出してください。		
受診の おすす め	治療や検査等が必要な項目	
	○ むし歯Cがあります	(乳歯・永久歯)に治療を必要とするむし歯があります。早めに治療するとともに、食生活や口腔清掃を見直して、新しいむし歯を作らないようにしましょう。
	歯肉の病気があります (歯肉炎・歯周炎)	治療を必要とする歯肉の病気があります。早めに治療を受けて下さい。
	検査が必要な歯があります (CO要相談、要注意乳歯×)	かかりつけ歯科医に相談してください。
	相談が必要です。 (顎・かみ合わせ・歯並び)	(顎・かみ合わせ・歯並び)のことで相談し、必要ならば検査・治療を受けて下さい。
	歯石の沈着 ZS があります	歯の表面に歯石の沈着があります。早めに適切な処置や指導を受けて下さい。
その他()	()のため、検査または治療を受けてください。	

この女児の口腔内環境の評価法で最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- a PMA Index
- b Gingival Index
- c Periodontal Index
- d Patient Hygiene Performance

問184 3歳の女児。幼稚園での歯科検診の結果を図に示す。

CO	/	/	/	CO	CO	/	/	/	CO
E	D	C	B	A	A	B	C	D	E
E	D	C	B	A	A	B	C	D	E
○	○	/	/	/	/	/	/	○	○

この患児に対して行うフッ化物応用で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化ジアンミン銀塗布
- b フッ化ナトリウム溶液による洗口
- c リン酸酸性フッ化ナトリウムゲルの歯面塗布
- d モノフルオロリン酸ナトリウム配合歯磨剤によるブラッシング

問185 7歳の女児。う蝕予防処置を希望して来院し、トレー法によるフッ化物歯面塗布を行うことになった。器具の写真(別冊 No. 17A、B)を別に示す。

Aの器具の次に使用するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 17A、B 写真

問186 小学校の児童を対象に、フッ化物洗口法を週1回法で実施することになった。

小学校の職員への説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 3分間ぶくぶくうがいをさせてください。
- b 上を向いてガラガラうがいをさせてください。
- c 洗口液は1人あたり20 mLを用意してください。
- d 0.2%フッ化ナトリウム溶液を使用してください。

問187 7歳の男児。う蝕予防処置を希望して保護者と来院した。歯科医師の指示により、フッ化ナトリウム溶液を用いてフッ化物歯面塗布を行うことになった。

男児と保護者への説明で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 年に1~2回塗布します。
- b 塗布中に溜まった唾液は飲み込んでください。
- c フッ化物配合歯磨剤を併用しても問題ありません。
- d フッ化物歯面塗布によるう蝕予防効果は20~40%です。

問188 21歳の男性。プラークコントロールの状況確認のために1か月ごとに来院している。なかなかブラッシング習慣が定着せず、PCR値の改善がみられなかったが、4回目の来院時にPCR値が大きく下がった。患者に前回からの変化を聞くと、友人からもらった電動歯ブラシを試しに使用したらとても気持ちがよく、使用しているうちに気にしていた口臭もなくなったので、そこから毎食後に磨くようになったという。

この症例の行動随伴性はどれか。2つ選べ。

- a 正の強化
- b 負の強化
- c 正の弱化
- d 負の弱化

問189 92歳の女性。3か月前に大腿骨頸部骨折にて入院、現在は在宅療養中である。家族より最近食事がうまく摂取できないと相談を受け訪問し、栄養スクリーニングとして簡易栄養状態評価法(MNA[®]-SF)を行うこととなった。

聴取する内容で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a むくみなどは現れていませんか。
- b 認知症のような症状はありませんか。
- c 2週間以上続く消化器症状はありませんか。
- d 骨折してから、食事の量はどのくらい減りましたか。

問190 音波歯ブラシの特徴はどれか。2つ選べ。

- a ストロークが必要である。
- b 動力はリニア駆動である。
- c 振動数は約3万回/分である。
- d 歯周ポケット内のプラークは除去できない。

問191 58歳の女性。口腔粘膜の痛みを訴えて来院した。問診の結果、Sjögren〈シェーグレン〉症候群と診断されていることが判明した。

この患者への歯科保健指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 定期的な歯科受診を勧める。
- b こまめな水分補給をするよう指導する。
- c アルコール含有洗口液の使用を勧める。
- d フッ化物無配合の歯磨剤の使用を勧める。

問192 58歳の男性。口臭を主訴として来院した。官能検査で強い口臭を認めた。O'LearyのPCRは65%で、舌苔の付着が顕著に認められた。初診時のガスクロマトグラフィー検査結果を表に示す。

揮発性硫化物	結果
硫化水素	+
メチルメルカプタン	+
ジメチルサルファイド	-

最も適切な歯科保健指導はどれか。1つ選べ。

- a 仮性口臭症の説明
- b 心療内科の受診勧奨
- c スポンジブラシの使用の推奨
- d 塩化亜鉛配合洗口液の使用の推奨

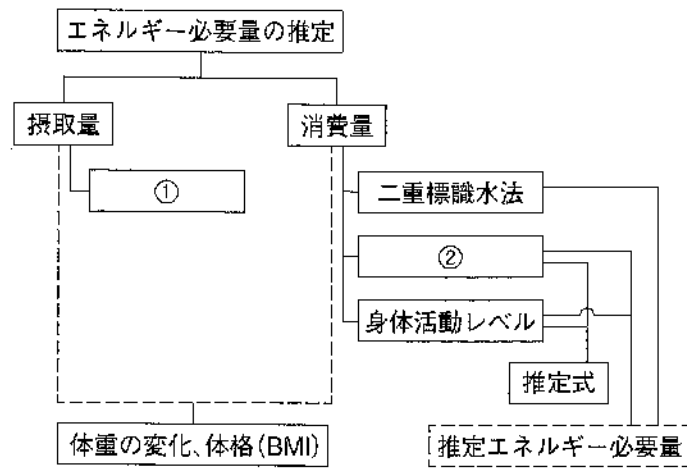
問193 ストレス対処法(コーピング)と分類の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 試験の結果が悪かったので、気晴らしのため休日に友人と遊びに出かけた。——情動焦点コーピング
- b スケーリングがうまくできなと感じ、スキルを身につけるため研修会に参加した。——問題焦点コーピング
- c 食事介助がうまくいかず落ち込んだが、先輩職員に具体的な方法を教えてもらった。——情動焦点コーピング
- d 事例検討会で発表することになったが、うまくできるか心配になったので深呼吸をした。——問題焦点コーピング

問194 高血圧症の患者に対する指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 無酸素運動を毎日行う
- b 飽和脂肪酸の摂取を控える。
- c 野菜の積極的摂取を心がける。
- d 食塩は10g/日未満に制限する。

問195 エネルギー必要量を推定するための測定法と体重変化、体格(BMI)、推定エネルギー必要量との関連を図に示す。



□に入る語句の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | |
|------------|--------|
| ① | ② |
| a 血液生化学検査 | 基礎代謝量 |
| b 血液生化学検査 | 日常生活動作 |
| c 食事アセスメント | 基礎代謝量 |
| d 食事アセスメント | 日常生活動作 |

問196 代用甘味料と構成単糖の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a パラチノース——グルコースとフルクトース
- b ソルビトール——グルコースとガラクトース
- c トレハロース——グルコースとフルクトース
- d トレハルロース——グルコースとグルコース

問197 離乳食の意義はどれか。2つ選べ。

- a 栄養の補給
- b 摂食機能の発達
- c 哺乳反射の獲得
- d 乳児型嚥下の確立

問198 28歳の女性。妊娠4か月である。妊娠初期の栄養と歯の健康について説明することになった。歯科衛生士の説明内容を以下に示す。

妊娠4か月頃は赤ちゃんの乳歯の歯胚の形成が始まる時期です。カルシウムやビタミンなどの栄養素をバランスよく取りましょう。特に葉酸を多く摂ることで、赤ちゃんの神経管閉鎖障害のリスクを下げるすることができます。逆にビタミンAは摂りすぎると先天奇形のリスクがあるので、摂取過多にならないように注意しましょう。また良質なタンパク質を摂るため生魚を多く食べるようにしましょう。

下線部分で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問199 国際生活機能分類（ICF）とは、対象者の生活機能を心身機能・身体構造、活動、①の3つの要素に、背景因子を②と個人因子の2つの要素にそれぞれ分けて構成し、対象者を全人的にとらえて支援することで、潜在的な生活能力を引き出そうとするものである。

に入る組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

① ②

- a 参加 社会因子
- b 参加 環境因子
- c 能力 環境因子
- d 能力 社会因子

問200 40歳の男性。ステージⅢの舌癌と診断され、舌亜全摘術および舌の再建手術を受けた。その後のリハビリテーションにて、舌運動の障害により摂食・嚥下に問題があるため、補綴装置を製作し、装着することになった。製作した装置の写真（別冊 No. 18）を別に示す。

この装置の名称はどれか。1つ選べ。

- a PAP
- b PLP
- c SAS
- d VAP

別冊
問題B No. 18 写真

問201 口腔期・咽頭期に障害のある患者に行う直接訓練はどれか。2つ選べ。

- a 頸部回旋嚥下
- b ガムラビング
- c Think swallow
- d プッシング・プリング訓練

問202 がん化学療法中の「ナディア」とよばれる状態で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 顎骨壊死が起こりやすい時期である。
- b 好中球数が最も少なくなる時期である。
- c 抗癌剤投与からおおむね2～3日で起こる。
- d 人混みやペットとの接触を極力避けたほうがよい時期である。

問203 病院にて、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士、歯科衛生士のメンバーでNSTが編成されることになった。

このチームにおける歯科衛生士の役割はどれか。2つ選べ。

- a 患者の口腔疾患の治療
- b 患者の低下した口腔機能の改善
- c 看護師への口腔環境のアセスメント方法の指導
- d 栄養評価に基づいた他職種への栄養管理法の指導

問204 トータル・ヘルスプロモーション・プラン (THP) で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 実施者は事業者である。
- b 地域保健法に基づいて実施される。
- c 40～74歳の被保険者を対象に実施される。
- d 実施する健康指導にはメンタルヘルスケアが含まれる。

問205 ライフステージと主な歯科的問題点との組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 幼児期——歯の喪失
- b 学齢期——歯の外傷
- c 妊産婦期——口腔機能の低下
- d 老年期——咀嚼機能の低下

問206 薬物のラベル表示 (別冊 No. 19) を別に示す。

この薬物の保管方法で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 他の医薬品と区別する。
- b 特定の取り決めはない。
- c 鍵をかけた場所で、他の医薬品と区別する。
- d 鍵をかけた堅固な設備で、他の医薬品と区別する。

別冊
問題 B No. 19 図

問207 医療事故の防止に有効なのはどれか。2つ選べ。

- a インシデント事例を収集し共有する。
- b インシデント事例の原因を追究する。
- c 事故は起こらないという前提で対策する。
- d インシデント事例の当事者の責任を追及する。

問208 歯科用器具の感染管理でクリティカルに分類されるのはどれか。1つ選べ。

- a 抜歯鉗子
- b 印象用トレー
- c デンタルミラー
- d 矯正用プライヤー

問209 MMA系レジンセメントで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フィラーを含有している。
- b 重合触媒にホウ素系化合物が使われている。
- c 液体の主成分はポリメチルメタクリレートである。
- d 圧縮強さはコンポジットレジン系セメントより小さい。

問210 50歳の男性。う蝕治療を希望して来院した。診断の結果、上顎右側中切歯のレジン前装冠を製作することになった。事前の処置として、歯科医師より歯肉圧排用綿糸を用いた歯肉圧排の準備を指示された。器具の写真（別冊 No. 20）を別に示す。

準備するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 20 写真

問211 根管治療に使用する器具の写真（別冊 No. 21）を別に示す。

器具と用途の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①——抜 髄
- b ②——根管拡大
- c ③——根管口明示
- d ④——根管貼薬

別冊
問題 B No. 21 写真

問212 75歳の女性。義歯が破折したため、新しく全部床義歯を製作し、完成した義歯を装着するために来院した。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a エバンス彫刻刀
- b シェードガイド
- c シリコーンポイント
- d シリコーンゴム適合試験材

問213 45歳の男性。上顎右側第一大臼歯のう蝕治療を主訴として来院し、全部金属冠を製作することになった。装着時に使用する器材の写真（別冊 No. 22）を別に示す。

使用する順番で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ② → ① → ④ → ③
- b ② → ④ → ① → ③
- c ④ → ① → ② → ③
- d ④ → ② → ③ → ①

別冊
問題 B No. 22 写真

問214 68歳の男性。上顎左側第一小臼歯の抜歯のため来院した。患者は脳梗塞の既往があり、現在抗凝固薬を服用している。

抜歯窩に用いると考えられる止血薬はどれか。1つ選べ。

- a フィブリン製剤
- b 抗プラスミン薬
- c ビタミンK製剤
- d ヘパリンナトリウム

問215 13歳の女兒。マルチブラケット装置を用いた矯正治療を行うことになり、バンドを装着するために来院した。器具の写真（別冊 No. 23）を別に示す。

使用するのどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題B No. 23 写真

問216 8歳の女兒。外傷により上顎左側乳中切歯の歯冠破折を起こして来院した。治療に用いる器材の写真（別冊 No. 24）を別に示す。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a 金冠バサミ
- b エキスプローラー
- c アブレーションポイント
- d ゴードンのプライヤー

別冊
問題B No. 24 写真

問217 76歳の男性。最近食べこぼしをするようになったと訴えて来院し、口腔機能を測定することになった。測定時の写真（別冊 No. 25）を別に示す。

測定しているのどれか。1つ選べ。

- a 舌圧
- b 咬合力
- c 嚥下回数
- d 口唇閉鎖力

別冊
問題B No. 25 写真

問218 20歳の女性。う蝕治療を希望して母親と来院した。女性は脳性麻痺があり、突然の音に反応して体動を起こすことがあると母親から告げられた。

歯科治療時にとらせる体勢で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 膝を屈曲させる。
- b 頭部を前屈させる。
- c 下肢を挙上させる。
- d 股関節を伸展させる。

問219 40歳の女性。上顎洞炎の診査を行うためにエックス線撮影を行った。撮影したエックス線写真（別冊 No. 26）を別に示す。

行った撮影法はどれか。1つ選べ。

- a Waters 撮影法
- b 頭部後前方向撮影法
- c 歯科用コーンビーム CT
- d パノラマエックス線撮影

別冊
問題 B No. 26 写真

問220 機器の写真（別冊 No. 27）を別に示す。

丸で囲んだ数値の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 呼吸運動の有無を評価できる。
- b 成人における基準値は 90～95% である。
- c 喫煙者では実際の値より高値を示すことがある。
- d 90% 以下では低酸素症を起こしている可能性がある。

別冊
問題 B No. 27 写真

写真 No. 1

(問 148)

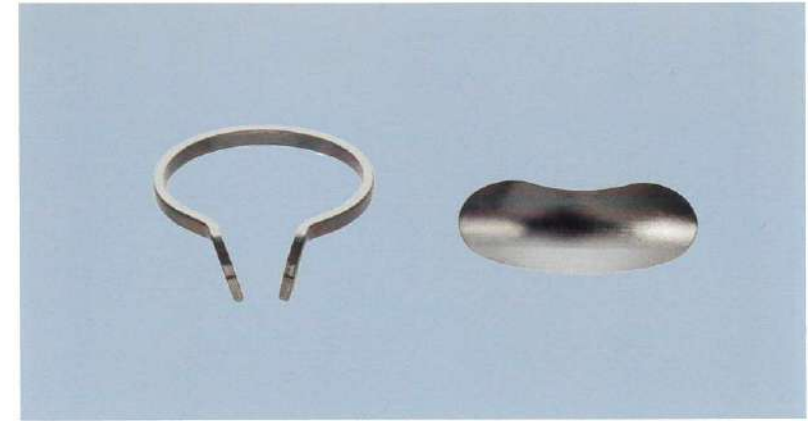


写真 No. 2 (問 150)



写真 No. 3 (問 153)



写真 No. 4 (問 154)

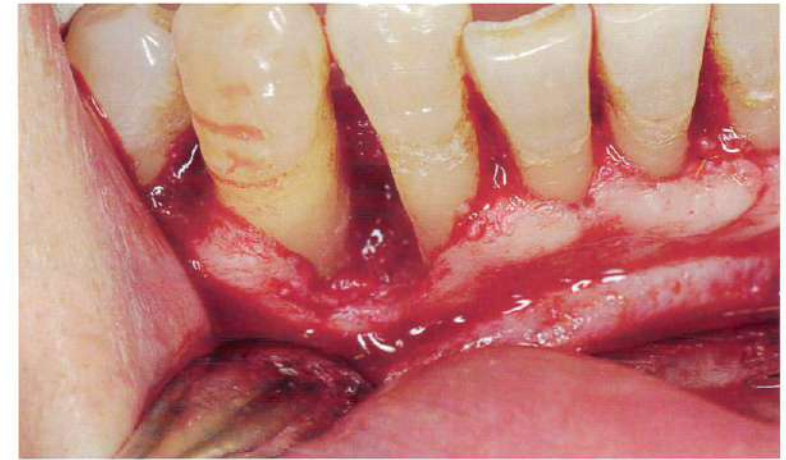


写真 No. 5 (問 155)



写真 No. 6

(問 156)



写真 No. 7

(問 157)



写真 No. 8

(問 158)



写真 No. 9

(問 160)



写真 No. 10 (問 164)



写真 No. 11 (問 166)



写真 No. 12 (問 167)



写真 No. 13

(問 177)

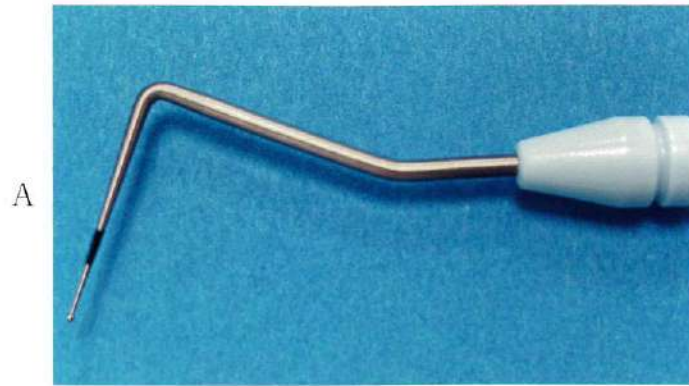


写真 No. 14

(問 178)

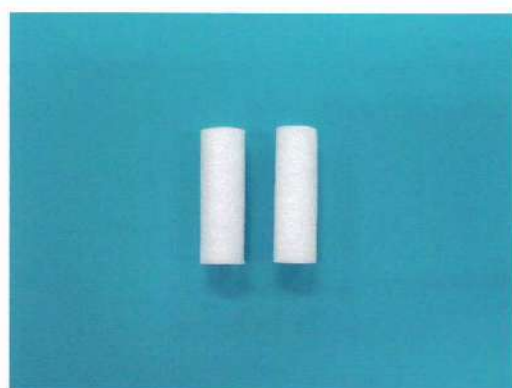


写真 No. 17

(問 185)



①



②

B



③



④

写真 No. 18

(問 200)

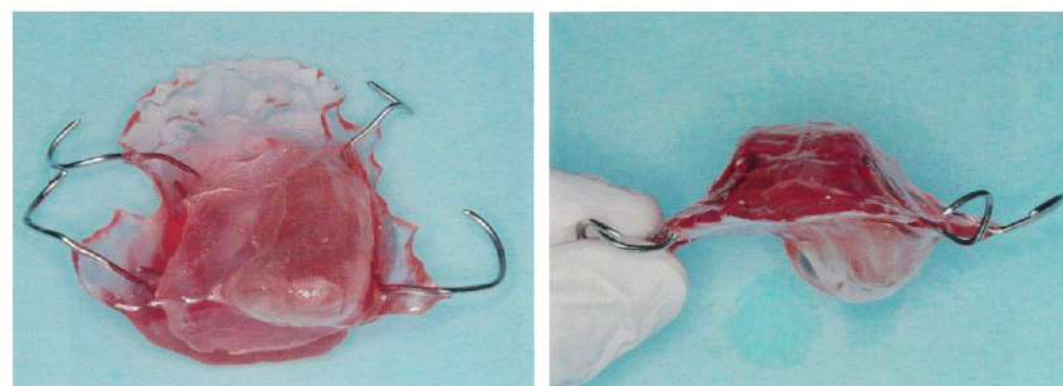


図 No. 19

(問 206)

日本薬局方	劇
薬	品名

写真 No. 20

(問 210)



①



②



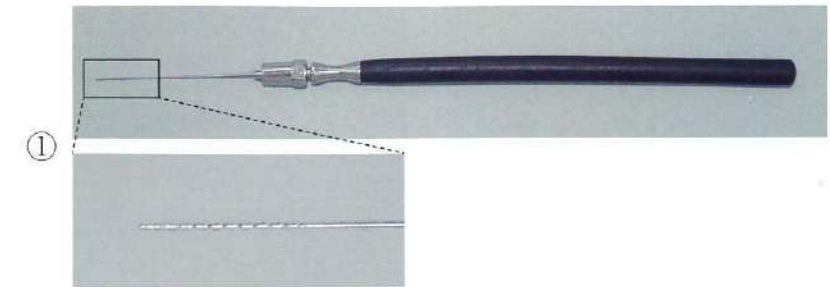
③



④

写真 No. 21

(問 211)



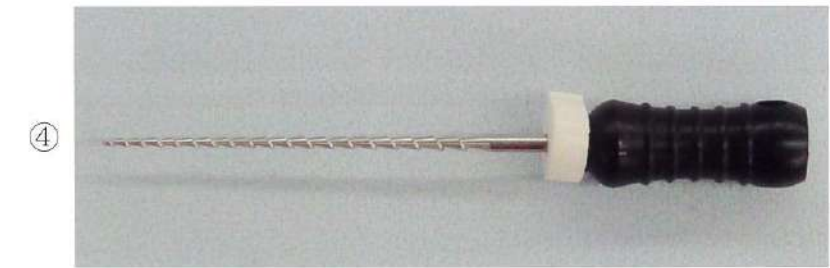
①



②



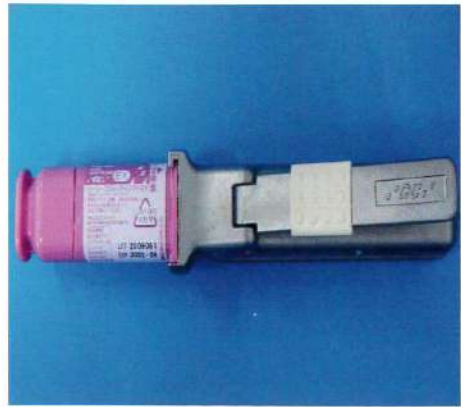
③



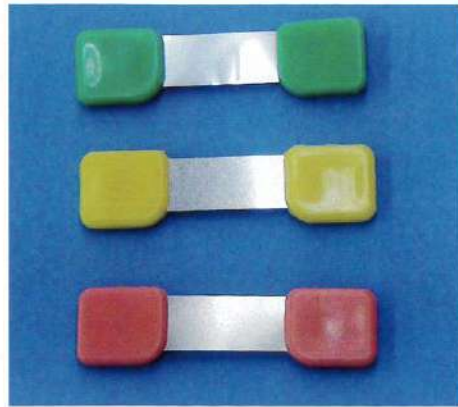
④

写真 No. 22

(問 213)



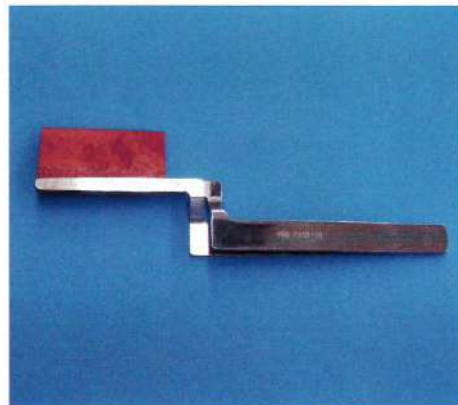
①



②



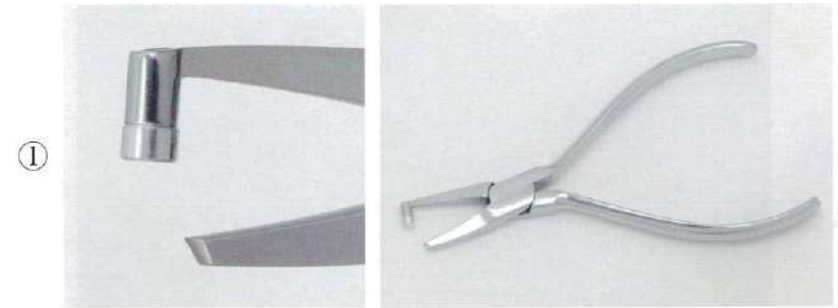
③



④

写真 No. 23

(問 215)



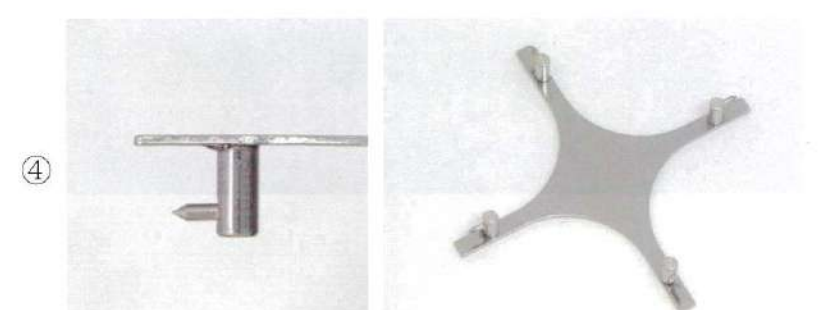
①



②



③



④

写真 No. 24 (問 216)



写真 No. 25 (問 217)



写真 No. 26 (問 219)



写真 No. 27 (問 220)

